

開基100年 キャッチフレーズ

はばたこう ニセコ 21世紀へ

平成13年の今年、ニセコ町は
開基100年を迎えました。



NORTHERN RESORT
NISEKO

特集：平成13年度町政執行方針・教育行政執行方針
お知らせ：ニセコ町まちづくり基本条例誕生No.2
：家電リサイクル法がスタートします
：警察官募集

広報 **ニセコ4** 2001

平成十三年度第二回ニセコ町議会定例会の開催に当たり、平成十三年度の町政執行の基本方針と各会計別予算案の大綱を申し上げ、町議会議員のみなさまと町民のみなさまの町政に対する深いご理解とご協力をお願いいたします。

毎年三月には、新年度予算を審議する議会が開かれます。

この議会では、予算審議などに先立ち、町長が「町政執行方針」を、教育長が「教育行政執行方針」を発表し、一年間の行政の方向性を示します。

今回は三月十二日に終了したニセコ町議会定例会での町政執行方針と教育行政執行方針を全文掲載します。

です。

先に発表された国の平成十三年度の地方財政対策の概要によると、地方税収入や地方交付税の原資となる国税収入の伸び悩み、公債費の累増などで十兆五千九百二十三億円の財源不足が生ずる見込みとなっています。この結果、町の主要財源である地方交付税の総額は二十兆三千四百九十八億円で、前年対比一兆六千四百円、五%の大幅な減となっています。このため自治体が臨時財政対策債一兆四千四百八十八億円の借入を起して穴埋めする措置が講じられています。国勢調査結果に基づく人口の減少などもあり普通交付税の増収は見込めない状態です。町税収入も、厳しい景況の状況や減税対策などを反映し微増にとどまっています。縮減、地方交付税への一般財源化などが行われ、財源確保の厳しさに年々拍車がかかっており、これまでに考えられない厳しい状況となっています。

一方、歳出は、近年、環境問題が社会全体の課題となり、環境行政をめぐる法整備が急激に進んでおり、廃棄物処理やリサイクルなど資源循環型社会の構築に要する膨大な経費が各自治体の大きな問題となっています。加えて本町では、下水道施設

結晶である綺羅街道の完成、合わせて元町交差点改修工事の完成とニセコ駅前温泉「綺羅乃湯」をオープンできますことは誠に喜ばしい限りであり、関係者のみなさまに心からの感謝を申し上げます。

社会の激変をみすえ、町政の課題に果敢に挑戦します



また、私も二期目の町長の重責を担わせていただいで二年以上が過ぎました。この間、町民のみなさまと共に考え行動しながら、高齢社会に対応する福祉の充実、下水道、公営住宅などの社会基盤の整備、駅前温

泉の建設や情報公開条例・まちづくり基本条例の制定など、懸案事項の具現化を図ることができました。これもひとえに、町議会並びに町民のみなさまのご理解とご協力の賜物と深く感謝を申し上げます。

の使用開始や合併浄化槽の普及、開基百年記念事業開催など多額の一般財源の支出が見込まれ、収支のバランスを確保することが難しい状況となっています。

平成十三年度は、こうした極めて厳しい現状を踏まえ、歳出面では、限られた財源の重点的配分と経費支出の効率化に徹し、経費全般について徹底した節減合理化を推進する一方、当面の重要課題である環境対策への取り組み、産業振興、社会基盤の整備などに対処することとしています。

歳入は、町税をはじめ自主財源の確保と、国・道支出金の有効導入を図ることを基本にするとともに、昨年を引き続き生じることとなった大幅な財源不足について、地方債及び各種基金の繰入金で補てん措置を講じています。

業と観光を守り、発展させるうえで環境対策の充実が緊急の課題であり、長期的視点と短期的視点を併せ持ちつつ、本町の地域特性を生かした資源循環型の社会を創るための方策を講じます。

本年の主な取り組みは次のとおりです。

- ・環境審議会の設置
- ・環境基本計画の策定
- ・環境基本条例の制定
- ・廃棄物の処理及び清掃に関する条例の全部改正
- ・一般廃棄物処理基本計画の見直し
- ・一般廃棄物広域処理事業（倶知安町清掃センター改修）
- ・一般廃棄物最終処分場工事への着手
- ・不法投棄廃棄物処理対策
- ・資源物回収の強化
- ・合併処理浄化槽の整備促進
- ・生ゴミ処理電動コンポスターの購入支援

- ・敬老祝い金の見直し※
- ・高齢者入浴支援の見直し
- ・学童保育の充実（小学校の空き教室活用、保育定員を二十名に拡大、常勤指導員を二名体制へ増員など）
- ・総合的な健康づくり対策の推進
- ・各種検診事業の増枠実施
- ・ケアマネージャー資格者養成
- ・精神保健福祉士の資格者養成
- ・保育所施設の維持補修（暖房機など）

- ・社会福祉協議会や在宅介護支援センター、在宅老人短期保護事業、デイサービス事業に係る運営費などへの助成
- ・社会福祉協議会や在宅介護支援センター、在宅老人短期保護事業、デイサービス事業に係る運営費などへの助成
- ・社会福祉協議会や在宅介護支援センター、在宅老人短期保護事業、デイサービス事業に係る運営費などへの助成

※第2回ニセコ町議会定例会に提出された「敬老祝い金」の見直しとなる「ニセコ町長祝い金支給条例（案）」については、否決されました。

【重点施策について】

1 環境対策

ニセコ町の豊かな自然環境を守り育て、次世代に引き継ぐことは私たちの重要な責務であり、環境の問題は、私たちの日々の暮らしに直結する「命」の問題です。基幹産業の農

2 保健・福祉対策

介護保険制度がスタートし二年目となりますが、この制度が少しでも円滑に運用ができるよう、配慮してまいります。また少子高齢化の進展に伴い、社会福祉制度や関係する諸制度が整備されるとともに、福祉関連

3 産業の振興

自然あふれるニセコの特性を生かし「地域環境との共生」を核とした農業と観光それぞれの振興、そして農業と観光の連携がニセコにとって

の大きな目標です。

農業には、「安心、安全で美味しいもの生産」、「戦略的な販売」、「効率的な経営体の育成」、「自然環境への配慮」などが求められています。また、観光には「真の魅力づくり」、「安全の確保」、「集客力の向上」などが必要とされています。

本年も、これらの課題を明確にしながら、主に次の事業などを実施します。

- ・畜産環境整備特別対策事業（堆肥センター整備など）
- ・中山間地域等直接支払制度の活用
- ・各種農業基盤整備事業（農道整備、ほ場整備など）
- ・土づくり対策（クリーン農産物表示促進事業など）
- ・百年の森実行委員会支援
- ・昆布温泉地区公共駐車場整備
- ・観光協会事業を支援（外国人観光客の誘致、法人化支援など）
- ・ホームページの更新整備によるPRの強化
- ・新版観光パンフレットの作成
- ・ニセコ駅前温泉の適正な管理運営

4 社会基盤の整備

町民が安定した快適な生活を送るためには、生活基盤・産業基盤の整備、魅力ある街並みの形成、総合的

- な交通・情報ネットワークの確立など、定住と交流の基盤づくりが必要
- です。本町では、上下水道などの基本的社会基盤整備が遅れており、これらへの重点的取り組みが急務となっています。また近年の第三次産業の振興や核家族化の進展に伴い、ニセコ町では住宅が不足気味となつて
- います。こうした点から住宅政策は人口維持の上からも有効なことから考えられ、将来の維持管理の状況を見極めつつ、本年も継続して整備を進めます。本年度も財政の状況や、事業の優先順位などを勘案しながら次の取り組みを進めます。
- ・町道一号线凍雪害防止事業
- ・運動公園通改良舗装事業
- ・元町中通改良舗装事業
- ・公営住宅団地内道路改良舗装
- ・綺羅街道整備事業の推進（ポケットパーク、電線類地中化など）
- ・街路灯整備計画の推進
- ・除雪対策（町道約100km、高齢者住宅私道約五十戸など）
- ・生活道路除雪支援
- ・公営住宅整備（本通A団地三号楼、十六戸）
- ・既存公営住宅の水洗化（十棟、六十八戸）
- ・ヘリポート総合気象観測装置改修
- ・福井地区簡易水道取水可能量調査など

5 教育・文化の振興

- ・下水道整備の促進（農業集落排水事業も含む）
- ・下水道処理施設の適正な維持管理

二十一世紀を展望し、新しい時代を拓く活力と創造性あふれるニセコをつくり上げていくためには、広い視野と磨かれた創造性、豊かな人間性をもった人材の育成が求められています。教育委員会と密接な連携、協議を重ねながら教育環境の整備充実を努めます。また教育委員会社会教育事業といわゆる町長部局の各種の住民参加事業との密接な連携をはかり、地域づくり学習や情報共有活動の総合的な実現をめざします。

なお平成二十二年に実施計画が完了した図書情報センターは、町民のみならずから建設のご要望も多く、本年度建設工事に着手する予定でしたが、財源の都合から、止むなく当初予算への計上を断念しています。この事業につきましては財源の目処がつかず次第、なるべく早い時期に事業化を進めたいと考えていますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

本年度の主な取り組みは次のとおりです。

- ・町民と行政との総合的な協働体

るものと思われれます。そこでニセコ町の将来の行政体制のあり方について、十分な検討ができるよう道とも協力の上、対応していきたいと考えています。

こうした中で、町の将来を見通した効率的・効果的な町政執行を行うため、次の事業などに取り組みます。

- ・役場組織機構の一部見直し（企画環境課の新設など）
- ・第四次総合計画の樹立
- ・文書管理システム
- ・役場内のコンピュータシステムの再構築
- ・まちづくり基本条例の適正な執行
- ・情報共有、広報広聴活動の推進
- ・職員の育成など（職員研修、山間過疎プロジェクト、インターン事業など）
- ・住民基本台帳ネットワークの構築準備

7 開基百年記念事業

ニセコ町は、一九〇一（明治三十四）年、元町に戸長役場が設置されてから、今年で百年という節目の年を迎えます。この関連事業を実施いたします。

- ・開基百年記念式典及び祝賀会（十月二十八日実施予定）
- ・町史編纂

各会計予算額
(予算総額で対前年比5億6,230万円の減、増減率△7.7%の緊縮型予算)

| 会計名 | 予算額 | 対前年増減率 |
|--------------|------------|--------|
| 一般会計 | 46億2,000万円 | △4.0% |
| 国民健康保険事業特別会計 | 4億9,500万円 | 1.5% |
| 老人保健事業特別会計 | 6億1,480万円 | 0.1% |
| 介護保険事業特別会計 | 3億1,410万円 | 11.6% |
| 簡易水道事業特別会計 | 1億7,290万円 | △40.5% |
| 公共下水道事業特別会計 | 3億7,780万円 | △46.3% |
| 農業集落排水事業特別会計 | 7,080万円 | 84.9% |
| 総計 | 67億790万円 | △7.7% |

- ・記念ビデオ作成
- ・その他、記念誌、モニメント設置、記念コンサートなど

以上、平成十三年年度の町政執行方針を申し上げますが、昨年十二月に公布しました「ニセコ町まちづくり基本条例」の二つの柱である、情報共有と参加の理念を大切にしながら、美しく厳しい自然と相互扶助の中で培われた風土や人の心を守り、育て、「住むことが誇りに思えるまち」の創造に向けて、本年も渾身の力を振り絞って町政を進めます。

総務関係

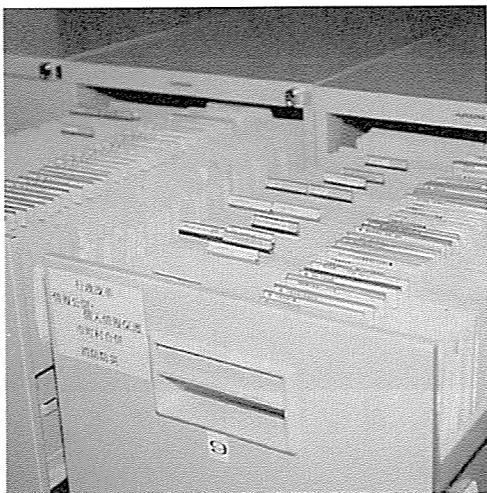
組織機構の見直し

多様化、複雑化する行政課題に的確に対応していくためには、既存の慣習や制度にとらわれないことなく、新たな視点から適宜、現在の組織機構の見直しを図り、総合的な行政運営に努める必要があります。

今日、極めて重要視される環境対策と、町の中長期的な総合プランとの両立を図るため環境衛生課と企画環境課を再編し「企画環境課」に改めます。

事務処理・事務改善について

平成二十二年においてモデルプロジェクト五部所に導入した文書管理シス



今日の自治体は、急激な情報化社会の進展、少子・高齢化や経済構造の変化、生活様式の多様化などさまざまな分野で、構造的な変化に直面しています。また、地方分権や市町村合併、地方行革などの点からも大きな変革を迫られています。特に市町村合併については、昨年九月五日に北海道が市町村合併推進要綱を発表しました。本年は、この要綱の趣旨や国の方針にのっとり、市町村合併に対する皆さんの議論が行われ

6 新しい行政の仕組みづくり

- ・制の検討（社会教育部門と町長部局などとの連携による）
- ・教員住宅の下水道接続（十四棟）
- ・中学校校舎耐震診断調査
- ・小学校でのインターネット接続環境の充実
- ・IT講習会の開催
- ・開基百年に伴う各種文化協会加盟団体に対する助成、各種記念大会の開催
- ・総合体育館ボイラー改修事業
- ・有島記念館総合計画に基づく事業の実施（PR活動の強化など）
- ・有島記念館入館者七十万人記念事業
- ・スイスシャフハウゼン市と有島記念館の交流

テムは、実施に向けての多くの苦労がありました。役場内の事務処理に飛躍的な改善が図られ情報公開の利便性も大きく向上しました。国の情報公開法の施行で自治体の文書管理が義務化されるなど文書情報の管理がますます重要視されています。本年度は、残る全部所への文書管理システム導入を図ります。合わせて、本年度更新時期をむかえる役場内のコンピュータシステムの更新を行い、文書管理など事務の円滑化を図るとともに、平成二十二年補正予算の国庫補助事業で導入を進めている、学校や住民に行政情報を公開する地域情報化システム機器の効果的な活用を努めます。

また、前年度から取り組んでいる財政計画の精度を高め、自主財源の確保、事務事業の簡素合理化など財政の健全運営に努めるほか、地方分権社会と少子高齢化、情報化、国際

化、技術革新等急激な時代変化に対応できる職員の人材育成・意識改革を継続的に押し進めます。

交通安全対策について

本年度から、平成十二年度に作成した「街路灯整備基本計画」に基づく交通安全灯の整備に順次着手するほか、国や道などの道路行政と一体となった交通安全施設の整備充実、道路交通環境の整備を要望していきます。

また、交通事故のない安全な町をめざし、関係機関、団体、学校、家庭などと連携しながら、交通安全思想の普及にさらに努めます。



開基百年記念事業の実施について

本町は、一九〇一（明治三十四）年元町に戸長役場が設置されて以来百年の節目を迎えました。

今日のふるさとニセコ町を築き上げてきた先人の偉業に感謝し、ニセコ町がさらにはばたく決意を新たにすため、十月の開基百年記念式典をはじめ、NHKのご自慢、北電ファミリーコンサートなどの記念事業を実施します。

広報広聴・住民関係

広報広聴活動について

「責任を持って自ら考え、行動するまち」の仕組みづくりとしてニセコ町まちづくり基本条例を昨年十二月に制定し、本年四月から施行します。

基本条例の柱は、住民と行政が同じ情報を持ち、意思疎通を図りながらともに仕事を進める「情報共有」と「住民参加」であり広報広聴活動は極めて重要です。

広報広聴検討会議は、町が進める情報共有や参加の仕組みを含めまちづくり基本条例の検討など大きな成果を残しましたが、平成十二年度末で委員の任期が満了となります。

本年度は、委員を新たに委嘱して広報広聴の役割拡充を図るため会議を継続します。

町史編さん・百年記念記録ビデオについて

本年は、開基百年の記念すべき年であり、本年度は、「町史」及び「記念記録ビデオ」の完成に向けて引き続き推進します。

ニセコの顔フォトコンテストについて

昨年は、過去四回の「ニセコの四季」を撮り終えて、コンテストの一応の区切りとして、これまでの入賞作品を集めた記録集を作成しました。このコンテストの作品は貴重なニセコの記録であり、多くの方から継続の要望が出されています。しかし、これまでのように外部からの補助金が見込めないことから、規模を縮小して実行委員会に助成し、継続実施します。

住民基本台帳ネットワークシステムについて

平成十一年の住民基本台帳法の改正で、全国的な住民基本台帳ネットワークシステムが、新たに導入されることとなり、平成十五年八月からの本格運用に向けて本年度から整備が進められます。

本年度は、コミュニケーションサービスの整備や既存住居システムの改修、データ移行作業などの経費を概算で予算計上しています。

企画調整関係

ニセコ町総合計画の策定について



地域バス対策について

町ではこれまで、民間バス会社に助成を行い生活路線の維持に努めてきました。が、本年度から乗り合いバスの需給調整規制が廃止され、乗り合いバス路線の確保が一層厳しくなることが予想されます。このような中で、乗り合いバス、スクールバス、福祉バスの効率的な運行についてバス事業者を加えた内部検討を進めていますが、本年度は関係団体や有識者で検討委員会を設置し、効率的なバス運行のあり方について協議を進めます。

公共施設等案内看板の整備について

「公共施設案内標識整備計画」に基づき、観光客や来訪客に対して「わかりやすく親しみのもてる」案内標識の整備を、平成十一年度から三年計画で進め、これまで、誘導サイン十基、表示サイン三基の整備を行ったところです。本年度は誘導サイン四基、表示サイン三基の整備を行います。

綺羅街道整備について

道道岩内洞爺線「本通地区」拡幅改良工事は、本年度をもって全区間の整備が終了します。町では道路改良工事に併せ、親しみと潤いのある快適な環境づくりのため「本通街区景観整備計画」に基づき、国の事業支援を受けながら街なみ修景、小公園整備、ストリートファニチャーなど潤いのある道路空間づくりを推進します。

その他

道道岩内洞爺線「元町交差点改修工事」は、本年度に交差点の改修を行い完成、同路線「昆布温泉地区改修工事」もさらに継続して工事が行われ、併せて町単独事業として「昆布温泉地区公共駐車場」の整備を実施します。

また、元町地区の歩道整備は、本年度物件補償を行い平成十四年度から二か年の予定で歩道整備が予定されています。道道ニセコ停車場線有島地区歩道整備も引き続き工事が行

高度情報通信システムの整備について

昨年度から策定が始まりました「ニセコ町第四次総合計画」は、住民参加の場を数多く設けるとともに、職員自らが考え作り上げることを基本方針として、今年度樹立に向けて策定作業を進めます。

移動中のドライバーや同乗者に対し、カーナビゲーションや携帯電話等の移動端末を通じて、道路・気象・防災情報や地域の観光・イベント情報を提供することで、道路利用者の安全性・快適性の向上と、地域の観光振興や産業の創出に大きく寄与することを目的として、北海道開発局など関係機関からなる調査研究会を設置し高度道路交通システム実現化に向けての検討が進められています。この実験エリアとしてニセコ・羊蹄地区がモデル地区として指定され、本年度はニセコ・羊蹄地区のイベント情報及び観光案内情報や広域道路情報を紹介するソフトウェアの整備を行います。

なお、情報を管理配信するハードウェアは、北海道開発局・開発土木研究所が道内外の企業と共同開発し設置します。

保健福祉関係

社会福祉対策について

われませんが、全線の歩道整備が実施されるよう強く要望します。

国道五号と道道ニセコ停車場線が交差する有島交差点の改修工事は、北海道開発局が昨年度に引き続き工事を行い、本年度で完成します。

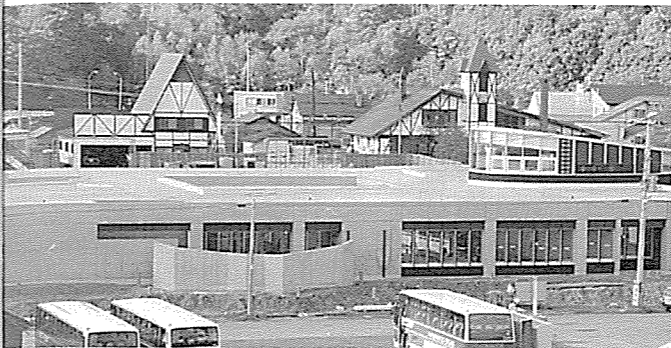


高齢者対策では、介護保険制度の定着と円滑な運営を軸に、健康づくりの推進、予防対策をはじめ、在宅老人給食サービス、独居老人除雪サ

ービス、軽度生活援助事業、生きがい活動支援通所事業、外出支援サービスや独居老人暖房費扶助、訪問介護利用者負担軽減措置費扶助なども継続実施します。

昭和四十九年度に始まったニセコ町敬老年金制度は、七十七歳以上の高齢者に対して一律一万円を支給していましたが、これを改め、長寿の節目をお祝いする「ニセコ町長寿祝い金」として、喜寿・傘寿・米寿・卒寿を迎えられた方に対して支給することにしています。*

また、国民保養センター「芙蓉荘」は、本年六月に「ニセコ駅前温泉」が開設されることに伴い閉鎖したいと考えています。



▼6月下旬オープン予定の「綺羅之湯」

芙蓉荘の入浴料は、高齢者（六十歳以上）の方は無料としていましたが、新設される「ニセコ駅前温泉」では、一部自己負担していただくこととし、設定入浴料金との差額については、町が経営会社にて扶助することとで予算計上

しています。なお、入浴料扶助の対象年齢については、原則七十歳以上とし、二年の経過措置を講じます。

障害者福祉については、心身障害者通所福祉手当、重度障害者タクシー料金扶助、じん臓機能障害者に対する通院福祉手当の支給や心身障害者の地域共同作業所に対する運営費の補助、日常生活用具の給付及び施設入所者に対する措置費の扶助等のほか更正医療給付事業や重度心身障害者母子家庭等医療費扶助も継続実施します。

児童福祉対策では、児童の健全な育成、指導を目的に昼間、保護者のいない家庭の小学校低学年児童を対象に行っている学童保育事業について、本年度から小学校の空き教室を活用し、保育入所定員を十五名から二十名に拡大します。このため、常勤指導員を二名体制に増員し運営しますが、新たに運営経費の一部として保育料を負担していただくこととしています。

また、保護者の都合により他町村の保育所に入所される児童に対する広域保育経費についても継続して負担します。

誕生祝い金や児童手当の支給、心身に障害を持つ就学前児童に対する療育的な指導訓練を行う羊蹄山ろく

商工観光関係

商工業の振興対策について

を中心とした広域的な取り組みを継続し、俱知安町清掃センター改修費の一部を負担します。また、一般廃棄物最終処分場の建設に着手するほか、これまでの資源ごみの収集種別を追加するとともに、ごみ処理の有料化についてもごみ処理負担の公平性とごみの減量化を進めるため、具体化に向けての協議を進めます。

全町を対象とした生ごみ堆肥化の検討を具体化し、併せてごみの発生抑制を図るため家庭用電動生ごみ処理機への助成枠を拡大します。

下水道整備地区以外の地域の生活排水対策については、昨年に引き続き合併処理浄化槽設置の補助制度に基づき整備を進めます。

長引く景気低迷など地域商業を取り巻く環境が一段と厳しさを増す中、構想以来十二年の歳月を要した綺羅街道整備事業も本年度で完成します。商業者の積極的な取り組みで新たな商業環境が徐々に整いつつあります。本年度も商工会と連携を図りつつ、商工業振興事業に対し、要綱に基づいた支援を実施します。また、ニセコ町商工会が創設四十周年を迎えることから、記念式典関係経費の一部を助成します。

例年行われております「七夕の夕べ花火大会」は、ニセコ町開基百年記念協賛事業となったことから、大会関係経費の一部を実行委員会に増額助成します。

観光の振興について

本町の観光は、町民みんなが誇ることのできる「真の魅力づくり」「アウトドア体験観光の高まりに対応した「安全性の確保」「集客力の向上」をめざした観光地としての基盤づく

保健医療対策について

母子通園センター関係経費及び通園交通費扶助も継続します。そのほか、社会福祉協議会への助成やニセコ福祉会が行う在宅介護支援センター運営委託、在宅老人短期保護事業及びデイサービス事業の運営費についても助成します。

町民全てが健康で心豊かに生活できる活力ある地域社会とするためには、疾病の早期発見、早期治療にとどまらず、生活習慣を改善し健康増進を図ることが極めて重要となっています。これらのことを踏まえ、本年度は町民の健康維持増進について、総合的な健康づくり対策を推進するため、健康づくり推進委員及び保健委員などを対象に学習会を行います。

老人保健事業として、寝たきり予防、ボケ予防を内容とする「健康教室」の開催や生活習慣相談、各種検診事後相談など在宅保健婦、在宅栄養士、医師の協力を得て実施します。保健予防では、受診希望の多い乳ガン、肺ガン、子宮ガン、大腸ガン検診を増枠することとし、巡回ミニドック、俱知安厚生病院人間ドックなど各種検診も継続実施します。また、心身機能の維持回復を図り、

環境衛生関係

環境対策について

町の環境政策の基本となる「ニセコ町環境基本計画」を策定し、町の環境の将来像と環境目標を具体化します。

生活ごみの処理については、羊蹄山麓地域廃棄物広域処理連絡協議会

りが課題となっています。そこで、参加体験型・滞在型通年リゾート地として観光客誘致や地域の魅力づくりを進めるため観光協会事業と、花による活性化対策などの観光振興事業に対し継続助成を行います。また、長引く経済不況と地域間競争が激化する極めて厳しい観光情勢下にあつて、観光事業者が自ら考え行動することを目的とした観光協会法人化への取り組みについても、会員の動向を勘案しつつ必要経費について支援します。

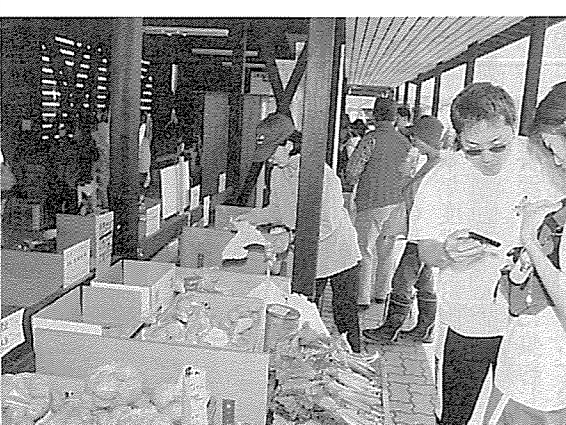
ニセコビュープラザの運営について

また、一昨年から海外キャンペーンの結果により台湾、香港などからの観光入り込みも増加しつつあり、本年も北海道観光連盟、俱知安町、蘭越町と連携を図り、外国人観光客のニセコ山系への招致活動を継続します。

近年、関係者からの要請が強いアウトドア指導者の養成や安全対策については、現在北海道でも「北海道アウトドア資格制度研究会」を組織し検討を進めていますが、その動きと連携を図りつつ検討します。

ニセコ駅前温泉「綺羅乃湯」について

長年の懸案事項でしたニセコ駅前温泉「綺羅之湯」が本年度オープン



※「ニセコ町長寿祝い金」については、2ページ下の※印のとおり。

道岩内洞爺線元町交差点改修工事に伴い、元町中道とニセコビュープラザ駐車場の取り付け道路の形状が変更となります。この形状変更に合わせて町が予定していた駐車場の拡充は、平成十四年度に北海道開発局によって全面改修が行われることが決定しました。

農林業関係

意欲溢れる
担い手の確保、育成



▲札幌雪まつりで農産物のPR
「ニセコ町農産物販売促進委員会」

担い手として農家の子弟を含む若い世代が農業に魅力を感じ、幅広い視野と優れた技術を身につけ先進的な経営手腕を発揮していくために、修学・研修機会の充実や先進的な技術・知識の習得、新規就農時に生ずる必要資金の一部を融資する「元氣な担い手育成事業」を継続するとともに、中核的な担い手農業者を認定し、企業的な経営管理と積極的な経営展開を支援する「農業経営基盤強化促進対策事業」も引き続き推進し、意欲ある元氣な農業者の育成確保に努めます。

また、本町農業の振興を図る手段として、意欲ある担い手の経営展開を支援するニセコ町農業振興支援資金について、的確な運用と初期目的の發揮を第一として推進に努めます。

農地の流動化対策について

意欲ある地域農業の担い手への計画的な農地の集約化を進め、生産の基盤である農用地の健全な維持と活用を図るため、本年度も農地の借り手に対し契約小作料の一部を補助する「農地流動化促進対策事業」を引き続き推進するとともに、「農地保有合理化促進事業」制度を活用しつつ、積極的な農地の有効利用を促進します。

農業者年金制度について

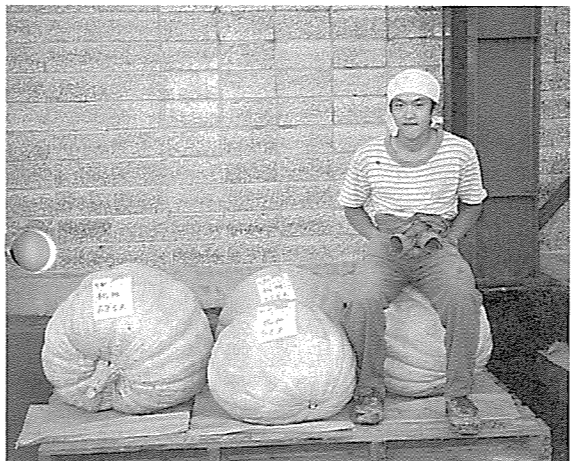
農業者年金制度の抜本的な制度改正に伴い、新制度への円滑な移行を図るため、農業委員会と農協とが連携をとり普及、推進を図ります。

中山間地域等直接支払制度

平成十二年度に始まりました中山間地域等直接支払制度にのっとり、生産条件不利な農地の適正な維持管理と生産活用を図るため、二十分の一以上の傾斜のある水田を対象に取り組みを進めます。

クリーン農業の実践と環境への配慮

本町の恵まれた自然条件を活かし



ながら、消費者ニーズに応えた安全で良質な農産物を生産するとともに、家畜排せつ物管理法など環境三法に配慮した農村環境の維持も重要な課題です。

畜産環境整備特別対策事業では、ほぼ酪農家庭先の環境整備を終えています。本年度は、町内で排出される畜糞や生活ごみ・下水道汚泥など有機物資源を二元的に集約し、堆肥化を図る「堆肥センター」の早期実現をめざします。

また、南後志広域十町村と二農協が参画する道営「地域資源循環管理事業」で、でん粉粕・野菜残さ処理施設の調査計画が新たにスタートしますが、必要な支援を検討します。

町と農協の協同事業として進めています「土づくり実践対策」の充実、農業用廃プラスチック類の適正な処理を図るため「農業用廃棄物処理対策事業」継続とともに、北海道の「クリーン農産物表示促進事業」などを実践しながら、地域循環型クリーン農業の実現をめざします。

良質米の生産と生産調整

水田転作の強化とともに来年度からは産米の実績（産地評価）が米の作付けに反映されるなど、本町の稲作も商品性の高い「売れる米づくり」



を早急に進めていく必要があります。平成十三年度は生産調整目標面積が加わり、転作面積が四百三拾に拡大するとともに、生産者団体が自主的に取り組む需給調整水田も示されています。

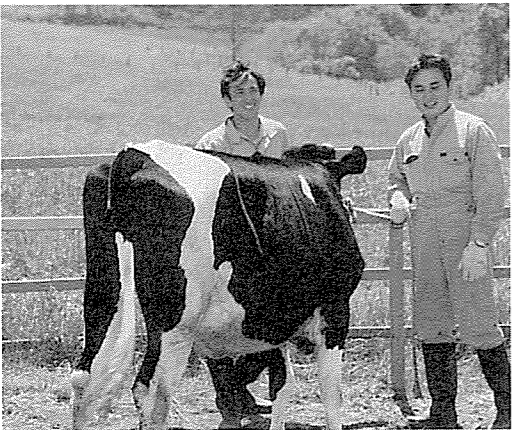
こうした状況を踏まえて生産基盤の整備やより一層の高品質な米の生産達成、地場消費の拡大など生産者自らの拠出と運営を基本とした「うる米産地確立対策事業」に対して助成し支援します。

畑作・野菜類の振興とニセコブランドの確立

高い品質を誇る馬鈴しょや水稲を基幹作物とし、それに高収益な野菜類を組み合わせた複合経営をめざす中で、夏季冷涼な気象環境で育つ本町のクリーンな農産物への期待は一

畜産の振興

牛乳を取り巻く衛生管理への一層の配慮や家畜排せつ物管理法への対



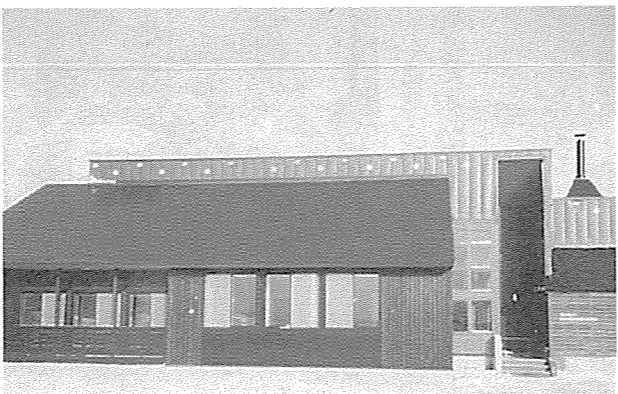
層の高まりを見せています。

そこで、低コストかつ優良な種苗の確保定着を図る「ニセコじゃが産地基盤確立事業」、「低コスト小麦生産環境確立事業」をはじめ、広域農協の振興戦略と連動したアスパラガスなど振興作物の産地確立への諸対策も継続します。さらに、これら産地としての栽培高度化に対応するため、生産者相互での補完的な技術向上などを目的とする「農業アドバイザー制度」を継続実施し、一層の産地形成を支援します。

農村集落の活性化と農業ビジネス支援

引き続き農家戸数の減少と高齢化混住化など複層化を見せている地域集落の活性化を進めるため、地域住民の合意を前提として新しい農村づくりをめざした再編成を引き続き進めます。また、昨年度建設しましたニセコ地域コミュニティセンターの外構工事を実施します。

消費者ニーズや市場の動向を的確に把握した「売る農業」が今求めら



▲今年1月に落成祝賀会を終えたニセコ地域コミュニティセンター

れており、生産者自らのアイデアと行動力を生かした販売や加工化への取り組みも重要と考えます。多様な販売促進活動や体験などにチャレンジする「農産物販売促進活動」や、新鮮な地元農畜産物を提供する「農産物直売所」の運営、農村女性等の持つ視点を生かした加工化研究、特産品づくりなど「農業の起業化」に向けた取り組みを強力に推進します。

農業・農村基盤の整備

地域の生活環境や生産基盤の整備を進め、収益性の高い地域農業や安定的な農家経営を実現するために、有島地区及び相馬地区の道営ふるさと農道緊急整備事業、東地区・近藤地区団体営基盤整備促進事業、カシユンベツ地区道営明渠排水事業や、

北海道の二十一世紀農地パワーアップ事業を併用した福井地区道営ほ場整備事業が引き続き推進されます。有島地区では、道営地域用水環境整備事業でかねてから進めていました。有島地区では、道営地域用水環境整備事業でかねてから進めていました。有島地区では、道営地域用水環境整備事業でかねてから進めていました。

また、農業機械大型化や生産物の搬送など営農活動に伴う「耕作農道補修事業」や、融雪水や大雨時の迅速な排水によって農地・作物の保護を図る「明暗渠掘削特別対策事業」についても補助支援を継続しますし、団体営ふるさと農道緊急整備事業で小花井地区の平成十二年融雪崩壊箇所の復旧工事を行います。

林業の振興と治山

地球規模での環境問題が日々重要視される中、伐採跡地や荒廃林など木の生えていない民有林も存在していることから、森林組合と連携した「北の森づくり緊急対策事業」をはじめ「二十一世紀北の森づくり推進事業」に対し助成を行います。

また、ニセコ町開基百年を機会として、町民参加型の緑豊かな「百年の森構想」推進に新たに取り組むと

ともに、林業への安定的な就労を促進し労働力の確保を図るため「森林作業員長期就労促進事業」も推進します。

平成十一年の大雨災害で被害を受けました「柵木地先(中央地区)」は道営治山事業として本年度完了の運びです。

また、カラスやキツネなど有害鳥獣駆除対策に新たに加わったアライグマへの対応、一部未整備の普通林道峠旭線用地の測量確定も取り進めます。

建設関係

道路整備について

豊かな住民生活の実現と、経済、社会活動の活性化を図る上で必要不可欠な道路網の整備を、主要幹線を優先に進めます。

本年度は、継続の補助事業として一号線の改良舗装工事を実施するほか、新規事業として運動公園改良舗装工事、元町中通の改良舗装工事を実施します。

一号線は本年度三百六十メートルの改良舗装工事を実施し、完了は平成十四年度の予定です。運動公園通改良舗

装工事は、新しくなる道道岩内洞爺線に通じる二百メートルの区間を整備します。元町中通改良舗装工事については、北海道開発局と北海道が行う元町交差点改良工事に併せて実施します。

また、冬期間安全で快適な生活環境を確保するため、町道の適切な除排雪を行うとともに、私道や高齢者などの除雪支援を継続して実施します。

平成十二年四月一日現在、本町の町道は百八十一路線、総延長百七十四・五km。このうち改良済みは百七十七km(改良率六十一・七%)、舗装済みは百一・八km(舗装率五十八・四%)となっています。

住宅対策について

多様な住宅ニーズに対応し快適な住環境を推進するため「ニセコ町公営住宅再生マスタープラン」に基づく本通A団地建替事業を、平成十六年度を目途に推進します。内容は老朽化した既設住宅十六棟五十六戸を解体し、同地区に四棟六十戸の住宅を新たに建設するものです。昨年度は、二号棟十六戸が完成しましたが、本年度は引き続き三号棟十六戸の建設に着手し、平成十四年度の完成をめざします。

と教室、寿大学、女性学級などの各種教室講座を開設し、町民参加の社会教育活動を積極的に進めます。

全道のAET(外国語指導助手)に本町に来ていただき町民との交流を図る事業を展開します。

文化の振興

生涯にわたる充実した生活と豊かな地域社会を形成するために、芸術文化の果たす役割は極めて重要です。このため、文化協会、文化まつり実行委員会など自主的な文化活動への助成を行うほか、芸術鑑賞機会の拡充を促進するため、青少年芸術鑑賞会や有島青少年公募絵画展を開催します。また、本年度は開基百年協賛事業として文化協会加盟団体である、ニセコ盆裁会、ニセコ民謡クラブ、短歌会に対しての補助金を増額します。

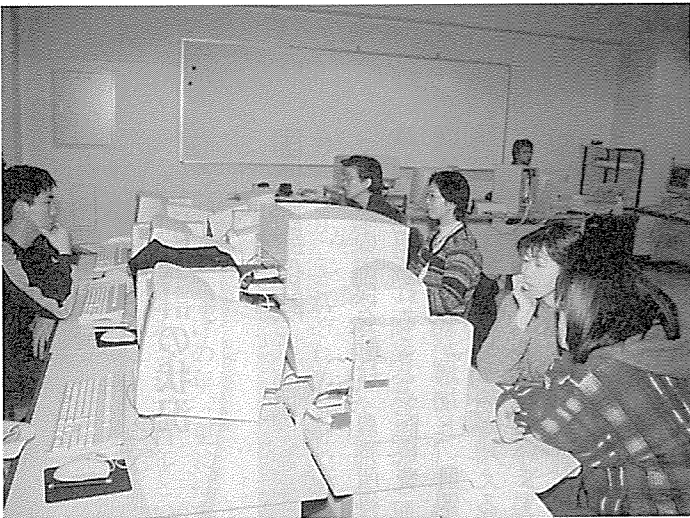
住民にパソコンの操作やインターネットの基礎技能を習得する機会を提供するためIT講習会を実施します。有島記念館は本年中に入館者七十七万人を迎えるため記念品を見込みます。また、外国人の入館者に対応するため、英語版のパンフレットを作成します。

教育関係

学校教育の充実

を行うほか、滅菌ロッカーなど救急備品を購入し、増加傾向にある救急業務の万全を期します。また、生命の危機に直面している搬送者への救命のため、救急救命士一名の養成を行います。さらに、職員の専門的な知識や技術の習得を行うため、北海道消防学校などで研修を行い、職員の資質向上に努めます。

各小学校に児童生徒の情報の活用



▲ニセコ高校町民開放講座(パソコン講座)

社会教育の振興

能力や国際性を養うためインターネットを接続し、教育用コンピュータを整備します。生徒の悩みや不安の解消を目的とした心の教室相談員を中学校に、継続配置します。中学校校舎は施設の老朽化が著しいため改築・改修に関するため前年度調査した調査より更に詳しい耐震診断の調査(三次調査)を行い、整備方針を樹立します。



▲今年の成人式の様子

第二期ニセコ町社会教育中期計画に基づき、少年洋上セミナー、町民海外・道外研修事業などに助成するほか、生涯学習講演会、少年ふるさと

また、下水道供用開始に伴う公営住宅の水洗化は、昨年度に引き続き環境改善補助事業として富士見団地、新有島団地の十棟六十八戸を実施します。現在の住宅の管理戸数は三百八十八戸(公営住宅三百戸、特定公共賃貸住宅四十戸、町単独住宅四十八戸)であり、その適切な維持管理に努めます。

消防関係



本通地区縦横街道整備など各種事業の実施に伴う、消火栓の移設工事

スポーツの振興



町民が生涯にわたって、健康で明るく豊かで活力のある生活を送るために、体育・スポーツの振興が望まれています。開基百年に伴う記念大会として町民大運動会及び招待選手を招いてニセコマラソンフェスティバルを開催します。そのほか、各種スポーツ大会の開催、誰もが気軽に参加できるスポーツ教室などを開設し、町民のスポーツ振興に努めます。また、総合体育館のボイラーは設置後二十年が経過し老朽化が著しいため改修工事を行い、町民がより一層親しめるスポーツ施設の管理運営に努めます。

特別会計の状況

国民健康保険

本年度の国保会計は、農業所得の減少が予想されることや医療費・介護保険納付金経費が増加し、財源の確保として基金取崩し額が増えるなど厳しい運営状況になっています。

このためレセプト点検の強化、各種検診事業による健康管理の指導及び保健婦活動の充実などによる医療費適正化対策や保険料率の向上により一層努力し、国保会計の健全運営に努めます。

本年度は、基金繰入金千六百二十七万六千円、一般会計繰入金三千六百二十二万一千円を計上し収支の均衡を計っています。

老人保健事業

本年度の老人保健特別会計は、一般会計繰入金三千六十六万六千円を計上し、収支の均衡を計っています。

介護保険事業

導入二年目となります、介護保険事業の円滑な運用を図り、利用者が



満足の得られる質の高いサービスを提供

できるよう、ニセコ福祉会やニセコ町社会福祉協議会などの連携を図りながら事業を進めます。

現在の六十五歳以上の方の保険料は、介護保険制度の円滑化を図ることを目的とした国の介護保険円滑導入交付金での支援対策がありますが、本人が負担する保険料が三年間で段階的に上がっていく仕組みになっています。このため介護保険制度等の理解と定着に一層努力するとともに、保険料率の向上を図り、介護保険事業特別会計の健全運営に努めます。また、介護保険事業計画の円滑で確実な実施を図るため、進行管理及び点検評価が必要となりますので、利用者を対象に介護サービスに対する需要と満足度などについてアンケート調査を実施し、今後の事業展開に反映させて行きます。

在宅サービス給付費、施設サービス給付費等の標準給付費で三億五百八十七万三千円を見込んだほか、財政安定化基金拠出金百四十九万一千円、介護認定審査会費経費や事務費五百五十九万八千円、その他経費百

簡易水道事業

十三万八千円で、会計規模は三億一千四百十万円となります。本年度は、国や道、支基金からの負担分と一般会計からの繰入金は四千二百六十五万七千円を見込んで収支の均衡を図っています。

本町の水道の普及率は約八十三%で、後志管内平均の九十四・八%に比べ、まだ低い水準となっています。特に、水道の整備に対する要望の強い字福井、富川、黒川地区周辺の水道整備が急がれており、昨年度に引き続き水源の取水可能調査等を行い、この地区の水道事情の改善を図ります。また、老朽化の進んだニセコ地区簡易水道の加圧ポンプの更新を行い、清浄な水道水の安定供給に努めます。

本年度は、一般会計繰入金七千三百二十二万円を計上し、収支の均衡を図っています。

下水道事業

本年度も公共下水道汚水管の布設工事を継続実施し、処理全体計画百二十管内約八十七%に当たる百三・八分の管渠の布設を完了します。また、下水道管理センターは、昨年度

から使用を開始していますが、電気機械設備については、全体計画の半分が完成し運転している状況であり、今年度は残り半分の電気設備及び機械設備工事を日本下水道事業団に委託します。

管理センターの運転操作監視業務等についても昨年同様民間委託をすることとし、適性管理に努めます。排水設備の普及促進を図る観点から、工事の実施者に対する助成制度についても継続実施します。

本年度は、一般会計繰入金九千四百七十六万円を計上し、収支の均衡を図っています。

農業集落排水事業

蘭越町と広域で実施している昆布地区農業集落排水事業を継続実施します。

本年度は、汚水管渠の布設工事を実施し、ニセコ町内布設計画の管渠について全線完成の予定です。また、蘭越町昆布町に建設する終末処理施設についても建築工事及び電気、機械設備工事に着手し、平成十四年度の供用開始に向け継続して施工します。

本年度は、一般会計繰入金六百二十一万五千円を計上し、収支の均衡を図っています。



豊かな人間性を育む 心の教育の充実

平成十三年第二回ニセコ町議会定例会に当たり、ニセコ町教育委員会の所管行政について、平成十三年度の執行方針を申し上げます。

本町の教育行政につきましては、町長をはじめ、町議会の深いご理解と、町民各位の積極的な参加と協力により、それぞれの分野で成果を収めておりますことを深く感謝を申し上げます。

新世紀の幕開けの年、更には本町に開拓の鉞がおろされて百年という節目の年を迎え、本町を創造的で活

力溢れ、文化の香り高い町とするため、また町民一人ひとりが、生活の豊かさを真に実感できる、活力と潤いに満ちたまちづくりを進める上で、教育、学術、文化、スポーツの果たす役割は、極めて重要です。

そのためには、本町の恵まれた自然や風土などの特性を生かして、町民一人ひとりの個性や能力に応じた広い視野と、心豊かでたくましく生きる「人づくり」が大切であり、生涯学習の観点で、家庭や学校、職場や地域そして行政が相携えて、社会

の変化に対応しうる諸条件の整備と、教育の推進が大きな課題です。これらの教育課題を踏まえ、教育委員会としましては、ニセコ町民憲章、ニセコ町教育目標の具現化を目指し、教育の向上と発展のため諸般の施策を積極的に推進します。

学校教育について

今日の変化の激しい社会にあって、社会環境の急激な変化は、幼児期か

らの子どもの成長にさまざまな影響を与えており、これまでの知識詰め込み型の教育から、子どもたちにゆとりを持たせ、その中から自ら学び、考え、問題を解決する「生きる力」を育むことが重要です。そして、社会生活のルールなどを幼少年期から確かに身につけさせ、正義感や倫理観、思いやりのある心など、豊かな人間性を育む心の教育を充実していくことが重要です。

このようなことから、自ら学ぶ意識を培い、創造的な思考力や主体的な判断力、豊かな表現力などの資質や能力を高める学習指導を進め、児童生徒一人ひとりの、個性や能力を十分に発揮させるため、教育課程の編成を工夫するとともに、楽しく学べるよう、ゆとりと潤いのある教育環境づくりを進めます。

さて、最近深刻化している少年の非行やいじめ、登校拒否問題については、「学校・家庭・地域社会」がそれぞれの教育的役割を十分に果たし、一体となった取り組みを進めていくことが重要です。このため、特色ある教育活動を促進して学校教育の推進を図り、地域とともに自然や文化・学校との連携を生かしつつ関係機関、団体との連携を密にして、次のとおり重点施策を進めます。

個性を生かし創造性と心を大切にする教育の推進

これからの学校教育は、生涯学習の基礎となる力を養う観点に立ち、社会の急激な変化に柔軟に対応できる資質、能力を育成する教育の推進が求められています。



このため児童生徒が、学ぶ楽しさやわかる喜びを感じ学習意欲が向上するよう、教科や学年相互の連携を図り、個々に応じて横断的、系統的な教科指導に努めるとともに、一人ひとりの可能性を適切に評価し育み、自ら主体的に学び考え判断し、問題解決する資質や能力の育成に努めます。

さらに、思いやりと自ら律する心を大切にする教育を幼稚園、小学校、中学校及び高等学校において、一貫して推進します。

教師の資質の向上

生き生きとした学校教育を実現するためには、熱意に溢れ、豊かな人間性と専門的な知識、技術や広い教養をもつ優れた資質を備えた個性豊かな教員が必要です。

このため、実践的指導力や社会的視野を広げる研修、教職経験に応じた研修などに積極的な参加をすすめるとともに、教育研究関係団体、研修事業への助成、道外先進地視察研修を例年どおり実施し、期待される教職員の資質向上に努めます。

生徒指導の充実

児童生徒の心身の健全な発達を助長させるため、生徒指導の充実は、なお一層の取り組みが求められています。このため、校内指導体制の強化や豊かな心を育てる道徳教育の充実を図るとともに、人間形成は学校だけでなく、家庭や地域社会を通して養われるという基本理念に立ち、特に家庭での基本的な生活習慣や倫理観などを身につける家庭教育の充実に向けて、関係機関と連携を図りながら、問題行動へ適切に対応でき

る生徒指導体制の確立を図ります。

道徳教育の推進については、人間尊重の精神を培う指導を重視するとともに、ボランティア活動などの体験活動を生かした学習を推進し、「思いやりの心」や「感謝する心」を育てる指導に努めます。

また、「心の教室相談員」活用調査研究委託事業を、本年度も引き続き導入し、生徒が悩みなどを気軽に話せ、心のやすらぎの場を与える環境づくりに努めます。

このほか、ニセコ町生活指導連絡協議会の充実を図り、学校と家庭、地域並びに関係団体と連携を密にするとともに社会教育とも連動して、より効果的な生徒指導の充実に努めます。

健康と安全教育の推進

近年、子どものストレスや生活習慣病の兆候といった新たな心身の問題が指摘されており、生涯にわたって健康で安定した生活を送るための基礎を培う健康教育の役割はますます重要になっており、家庭や地域と連携しつつ学校保健、学校安全、学校給食を中心に、学校教育活動全体を通じて健康教育を充実しなければなりません。このため、児童生徒それぞれが生命の尊厳や、自ら心身をたくましく鍛え律する教育の推進が



必要です。

安全に行動する習慣や能力を身につけるための指導の充実や、スポーツ活動などを通じ、健康教育の充実を図るとともに、交通事故防止など安全教育に努め、健康でたくましく生きる児童生徒の育成に努めます。

幼児教育の充実

ますます進展する核家族化や少子



について検討をしたいと考えています。

学校給食の充実

学校給食については、健康教育の一環として日常生活における正しい食事の在り方や望ましい食習慣の形成、食事を通じた好ましい人間関係を育てる場として重要な意義をもっています。このため、家庭や学校などと連携を深め、安全で信頼される学校給食の運営に努めるとともに、食中毒防止のため、設備や調理等の衛生管理体制の強化に努めます。

学校給食の提供にあたっては、今後とも栄養バランスを確保しつつ質を低下させることなく工夫を凝らしながら、さらに内容の充実を図り、児童生徒の健康な身体と豊かな心を育てる学校給食の推進に努めます。

教育環境等の条件整備

老朽化が著しいニセコ中学校校舎の改築計画については、昨年実施した校舎改修適正調査の結果、補強などにより大規模改修に耐えうるとの判断が出されましたので、本年度は耐震診断調査（第三次調査）を実施するため、その必要経費を計上しました。なお、改修については、学校や保護者などの関係者への情報の提供と意見を聴し、本町の財政事情や

化の中で、幼児の心身に調和した発達を助長し、人格形成の基礎を培うには、さまざまな活動を通し、善悪の判断や社会生活上のルールなどの基本的な生活習慣を身につけることや、創造性、自立性及び社会性を育むことが重要です。このため、家庭教育の在り方にも積極的に働きかけ、幼児期にかかわる情報交換を密にして、人と自然などのかかわりを大切にする教育など、創意に富んだ特色ある教育課程の編成に工夫を凝らし、深さと広がりのある幼稚園教育の充実に努めます。

教職員住宅の整備

教職員住宅の新規建築については、入居状況を見極めながら今後も検討します。既存の教職員住宅の維持管理については、前年同様実施するほか、公共下水道排水設備接続工事を引き続き本年度も十四棟二十二戸を施工し、教職員住宅の整備充実に努めます。

高等学校教育の振興

ニセコ高等学校については、時代の進展とともに多様化する生徒のニーズに対応するため、農業後継者と観光産業人の育成を併せ持つ教育課程を編成し、さらなる高等学校教育の振興を図ります。



観光リゾートコースが設置されて十三年目となりますが、観光教育を実践する教育機器、アクセスも有効活用されており、昨年度更新した情報教育機器との連動を図りながら有効活用をし、「宿泊業」は勿論のこと「旅行業」に関する情報教育の推進に努め、特色ある教育を展開するとともに、生徒の学習意欲を高め、時代の先端を行く観光サービスマンの育成に努めます。

また、観光や国際化に向けた英会話学習や観光・農業研修のための国内、海外研修も例年通り実施するほか、遠距離通学者に対する通学費の一部助成をはじめ、町内通学者のスクールバス便乗についても継続して実施し、保護者の交通費負担軽減を図ります。



他事業との整合性を図りながら、引き続き検討します。

昨年度から計画的に整備を進めてきました情報機器教材については、本年度も各小学校に導入し、情報教育の推進と教育環境の整備充実に努めます。

スクールバスの運行については、概ね昨年同様の経路で運行しますが、運行経路の決定にあたってはスクールバス運行連絡協議会で十分協議をし、通学の利便を図り、安全で効果的な運行に努めます。

このほか教育費の保護者負担の軽減を図るため、スキー学習のバス代や児童生徒の健康管理に要する費用の助成、要保護・必要保護児童生徒の就学援助なども継続して実施します。

社会教育について

二十一世紀に豊かで活力ある社会を築いていくためには、生涯のいつでも、どこでも、自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価される生涯学習社会をめざすことが極めて重要です。

この生涯学習社会の実現のためには、社会教育が大きな役割を担っています。町民一人ひとりの自主的、自発的な学習意欲こそ地域づくりの根幹を成すものといえます。これら

のことから、本町でも第三期社会教育中期計画（平成十二年度～平成十六年度）に基づき、豊かな自然と風土に根ざした生活文化の創造とスポーツの生活化を図り、心豊かで生き生きとしたまちづくりのための社会教育の推進を図るため、関係機関や団体との連携を密にして、次の重点施策を推進します。

生涯学習推進体制の整備

生涯を通して、いつでも、だれでも、どこでも自由に学習の機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価されるような生涯学習社会を築くことが、極めて重要です。

このため、社会の変化に対応した生涯学習の総合的な推進について、関連部局や社会教育関係団体とも連携を図り、生涯学習の普及、啓発に努めます。

青少年教育の推進

次代を担う青少年の育成は、現代社会の今日的課題です。

青少年の自主性、創造性、協調性を培い心豊かな青少年を育成するため、本年度も小学生を対象とした「創作教室」「地域探訪教室」「自然体験教室」などの「少年ふるさと教室」の実施や、少年洋上セミナー、北海道ジュニアセミナー、中学生・高校生



ますが、引き続き本町にとって効果的な運営のあり方についての検討を進めます。

また、町民センター図書室の運営管理や活用については、図書関係者とも連携を深め道立図書館の蔵書も有効利用するほか、町民からの要望も組み入れながら、新刊図書を購入するとともに、図書室の充実に努めます。

国際化と情報化の推進

国際化時代を迎え、それぞれの地域が国際社会との関わりを視野に入れながら行動することが求められており、教育、学術、文化、スポーツなどの国際交流や協力を一層推進することが重要です。このため、本年度も町民の海外研修事業を実施するほか、英語指導助手を活用した町民との国際交流事業を実施するなど国際化の推進に努めます。

また、進展する情報化への対応として、二セコ中学校や二セコ高等学校の情報教育機器を活用して、インターネットへの接続方法などを学習する情報技術（ＩＴ）講習会を開催し、情報化への学習機会の提供に努めます。

体育・スポーツの振興

心身ともに健康で明るい生活と活

力ある地域づくりをめざし、多くの人々が生涯にわたってスポーツに親しみながら、健康の喜びを知ることが大切です。このため、多くの町民がスポーツに親しみ親睦と交流が図られるよう、本年度も運動公園開幕スポーツ大会をはじめ町民大運動会、全町ソフトボール大会、全町九人制バレーボール大会などの地域交流事業や、児童生徒のマラソン大会とスキー大会、小学生の陸上競技大会のほか、学校開放事業（近藤・宮田地区）や親子スポーツ教室など各種スポーツ教室を開催し、地域・職場・家庭におけるスポーツ活動を推進し、スポーツの生活化をめざします。



▲少年洋上セミナー（マキノ町訪問）

また、体育団体の育成強化や事業に対する支援を強化します。町内の児童生徒を対象に無料配布しているスキーリフト券とシーズン券の補助制度についても前年同様の方法で実施し、保護者の経費負担の軽減に努めるほか、各種スキー講習会についても開催し、本町の特性を生かしたスポーツの普及に努めます。

成人教育の推進

明るく潤いのある家庭づくりと、生涯を通じて、充実した生きがいのある生活を送れるよう、本年度も高齢者学級（寿大学）をはじめ、家庭教育学級を町内の小・中学校ごとに四地区で開催するほか、学び合い、向上し合い、行動する女性像をめざ



した女性学級も二回開催します。また、本年還暦を迎えられた町民を対象に「二セコ青空散歩」ヘリコプター体験搭乗も実施します。さらに、生涯学習講演会についても前年同様開催し、住民活動の奨励や学習の場の提供にも努めます。

芸術文化の振興

豊かな心と、豊かな地域社会を形成するためには、活発な文化活動や優れた芸術文化に接し、新しい郷土文化を発展させることが極めて重要です。このため町民一人ひとりが自ら行う芸術や文化活動の意識を高め、郷土の歴史と伝統を踏まえた活動をより一層推進するため、個々の芸術文化活動を奨励するとともに文化協



▲ふるさと講座（百人一首）

り、効率的活用を促進することが重要です。

本年度は、運動公園管理用スポーツトラックの更新と老朽化が著しい総合体育館のボイラー改修工事を行い、スポーツ施設設備の充実に努めます。

広報広聴活動の充実

情報社会の中で多様化する学習ニーズに対応するためには、だれもが、いつでも、どこでもさまざまな充実した学習活動に参加できる必要な学習情報の提供や収集が必要です。このため、本年度もわが町の生涯学習活動計画一覧表を全戸に配布し、参加意欲の向上を図るほか「そよかぜ通信」や「広報二セコ」を有効活用し、周知徹底を図り、充実した生涯学習の推進に努めます。

社会教育、体育、スポーツや芸術文化の振興には、それぞれの教育活動の充実と関係施設の整備充実に努

社会教育施設の整備と効率的活用促進

以上、平成十三年度の教育行政執行方針を申し述べましたが、社会のさまざまな分野で改革が進められている中、二セコ町教育委員会として、本町教育界を取り巻く課題に適切に対処し、町理事者をはじめ、教育関係団体との連携を密にして、教育、文化の振興に最善の努力をする所存ですので、本年度も教育行政の推進に特段のご理解とご支援をお願い申し上げます。



生涯学習を推進する上で、図書の結果たす役割は、極めて重要です。昨年度から検討してきました図書情報センターの設置については、諸般の事由により次年度以降の設置となり

図書室の充実

「有島講座」などの開催や文化的事業の共催などを通じ、より地域に密着した記念館の運営をめざしつつ、PR用ポスターの作製や研究紀要の発行を行い積極的なPRに努めます。また、常設展示の充実や特別展示の充実に努めるほか、有島武郎青少年公募絵画展も前年同様開催し芸術鑑賞機会の提供に努めます。

今月から運用が始まる「ニセコ町まちづくり基本条例」。先月号広報では条例の前文と目的を通じて「私たち町民の権利や責任」について紹介しました。

二回目の今回は、テーマを「条例の主な内容その1」とし、この条例の特徴的な条文を紹介します。

子どもたちの参加を保障

この条例は、私たち町民が主体的にまちづくりに参加する権利を保障するものであることは前回もご紹介しました。そこで、住民参加は大人だけの権利ではなく、子どもたちにも、その年齢にふさわしい参加の権利がある、としたのが、第十一条です。大人たちによるまちづくりの結果は、それがよいものであれ、悪いものであれ、現在の子どもたちが将来、否応なく受け継ぐこととなります。であるならば、子どもたちにも

参加の権利があるはず。しかし、この条例は子どもたちの理解の範囲を超えるような「無理な参加」の保障を想定したものではありません。

例えば、現在策定作業を進めている「ニセコ町第四次総合計画」の計画策定に際しては、町内の小中学生から「十年後のニセコ」をテーマに絵を描いてもらいました。自分たちなりの町の将来像です。多くのすばらしい作品が寄せられました。これも「年齢にふさわしい」、立派な参加です。

なお、この条例は、一九九四年に日本が批准した「子供の権利条約」第十二条(意見表明権)を理念の基礎としています。

「コミュニティを守り育てること

この条例の第十四条から十六条では「コミュニティ」について規定しています。ここでいうコミュニティ

とは、地縁でつながる町内会、目的でつながるボランティア団体、趣味のサークルなど、人と人との多様なつながりや組織、集団を示しています。

なぜ「コミュニティ」が条例の中に盛り込まれたか。そこには、町内会をはじめとする人と人とのつながりの薄れに対する危機感があるからです。総合計画策定の話し合いなどにおいて、さまざまな人と人とのつながりがあるという意見が多く出されています。

この条例では、町内会であれ、ボランティア団体であれ、みんなでコミュニティを守り育てることが大切であることを記しています。また、町はコミュニティの自主性や自立性を尊重しながらも、非営利的、非宗教的な活動については、必要に応じて、支援することができますことになっています。

参照1

ニセコ町まちづくり基本条例

(満20歳未満の町民のまちづくりに参加する権利)

第11条 満20歳未満の青少年及び子どもは、それぞれの年齢にふさわしいまちづくりに参加する権利を有する。
(コミュニティ)

第14条 わたしたち町民にとって、コミュニティとは、町民一人ひとりが自ら豊かな暮らしをつくることを前提としたさまざまな生活形態を基礎に形成する多様なつながり、組織及び集団をいう。
(コミュニティにおける町民の役割)

第15条 わたしたち町民は、まちづくりの重要な担い手となりうるコミュニティの役割を認識し、そのコミュニティを守り、育てよう努める。
(町とコミュニティのかかわり)

第16条 町は、コミュニティの自主性及び自立性を尊重し、その非営利的かつ非宗教的な活動を必要に応じて支援することができる。

※条例は全部で45の条文から構成されています。条例全文と全体をわかりやすく解説した冊子を町民みなさまにお配りする予定です。(時期は未定) それまでの間に全文をご覧になりたい方は、役場町民総合窓口課広報広聴係(担当: 福村・福田)までお問い合わせください。また、インターネットでは逢坂町長個人のホームページ (<http://www.5a.biglobe.ne.jp/niseko/>)でもご覧になれます。

表1 一般的な料金の例(出すところによって、料金が違う場合があります。)

| | 処理料 | 運搬料 | 合計 |
|------|--------|--------|--------|
| テレビ | 2,700円 | 1,800円 | 4,500円 |
| 冷蔵庫 | 4,600円 | 1,800円 | 6,400円 |
| 洗濯機 | 2,400円 | 900円 | 3,300円 |
| エアコン | 3,500円 | 700円 | 4,200円 |

※テレビ、冷蔵庫はサイズで料金が異なります。(消費税別)

四品目はリサイクル

家電リサイクル法が始まり、テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコンは、四月一日から「ごみ」として出すことができます。有料で販売店に引き取ってもらい、リサイクルに回すことになりました。(表1)

このような、家電四品目を販売した店には、販売した製品や買い替えによる製品を引き取る義務があり、

4月1日から

テレビ 冷蔵庫 エアコン
洗濯機

はごみとして捨てられません。

この場合の製品を「義務品」と言います。販売や買い替えを伴わない場合は、小売店に引き取り義務がないことから「義務外品」と言います。

町では、義務外品も町内の小売店に引き取るよう依頼していますが、事情があつて引き取れない場合は、協同組合デリバリーセンターが引き取ることになって

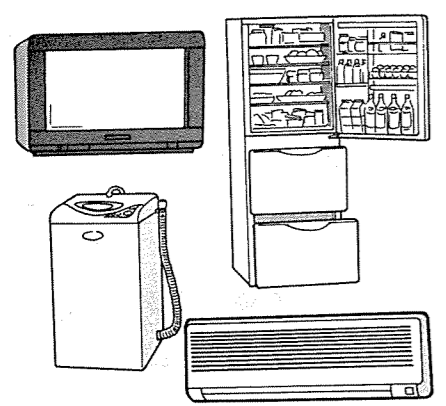


表2 お問い合わせは下記の販売店へ

| 取扱店 | 電話 |
|---------------------------|---------|
| 氏家サービス | 44-2532 |
| 佐藤電気ニセコ店 | 44-2617 |
| 高山デンキ | 44-2938 |
| 本間商店 | 44-2455 |
| Aコープニセコ店 | 44-3010 |
| 協同組合デリバリーセンター(そうご電器倶知安店内) | 22-0212 |

います。デリバリーセンターの収集日は、毎月の第二、第三月曜日です。お部屋などからの搬出は、別に料金がかかる場合があります。詳しくは、お近くの家電販売店又はデリバリーセンターにご相談ください。

ごみの一部有料化の検討を始めます。

一般ごみ、粗大ごみ有料化検討

現在、有料化を検討しようとするごみは、一般ごみ(生ごみを含む)と粗大ごみなどです。空き缶、空きビンなどのリサイクル品は、リサイクルを進めるうえから引き続き無料とすることを考えています。

品質保持にご協力ください

ニセコ町のリサイクル品は、残念ながらB級品の判定を受けました。ビンやペットボトルのフタは、必ず取ってから出してください。また、汚れたままの缶やビン、ペットボトルは、必ずすすいで出してください。分別収集にご協力をお願いします。

ごみの有料化について、みなさんご意見、ご提言をお気軽にお寄せください。お問い合わせ先…企画環境課環境衛生係 千葉、加藤、渡辺





三月八日、近藤小学校(森和稔校長)の全校生徒十四人が、ニセコ高校の英語指導手フィオナ・ウィルソン先生を迎えイギリスと日本の遊びで交流しました。この日は、まずフィオナ

イギリスの遊び、日本の遊びで交流

先生がイギリスに昔から伝わるスポーツやゲームを紹介。次に子どもたちが「風・割りばし鉄砲・キジ笛」など自分たちで作ったおもちゃを実演を交えて紹介しました。緊張しながらも誇らしげに実演をする子どもたちも印象的でした。

この学習は「ふるさと学習」の一環として、同校では三年前から実施しているもので、米作り、地域の地図の作成、昔のおもちゃ作りなどさまざまなカリキュラムで年間五十時間の学習をしています。

このような学習は、平成十四年度から新しい学習指



Hot News

My Town

▲天気がいいとお散歩も楽しいな (保育所)



導要領のもとで始まる「総合的な学習の時間」を先取りしたもので、「平成十二年度後志管内教育実践論文表彰」を受けています。



▲1年生の谷ちひろちゃん「フィオナ先生と遊んだのがおもしろかった」



▲1年生の久保翔太君「昔のおもちゃがおもしろかった」

表1 下水道の排水設備工事事業者 (平成12年10月11日現在)

| 事業者名 | 住所 | 電話番号 |
|---------------|-----------------------|--------------|
| (株)しげもり | ニセコ町字中央通85番地 | 44-2415 |
| (有)塚越産業 | ◆ 富士見154番地1 | 44-2630 |
| 北日本環境開発 | ◆ 本通27番地1 | 44-2589 |
| (有)ニセコ観光開発商事 | ◆ 本通45番地1 | 44-3328 |
| (有)氏家サービスセンター | ◆ 本通86番地1 | 44-2532 |
| (株)岩瀬建設 | ◆ 本通111番地 | 44-2416 |
| (株)浦野工務店 | ◆ 本通137番地 | 44-2615 |
| (有)高山デンキ | ◆ 本通140番地2 | 44-2938 |
| (株)本間商店 | ◆ 本通141番地3 | 44-2455 |
| (株)石塚建設 | ◆ 本通240番地1 | 44-2157 |
| (株)志田建設 | ◆ 有島90番地22 | 44-3141 |
| (有)伊藤設備 | ◆ 元町79番地52 | 44-2083 |
| 牧野工業(株) | ◆ 里見61番地1 | 44-2280 |
| (株)酒井工務店 | 蘭越町蘭越町250番地12 | 57-5432 |
| (ニセコ営業所) | ニセコ町字本通139番地12 | 44-3712 |
| (株)倶知安機工 | 倶知安町北3条東3丁目 | 22-1205 |
| 野田ボイラー設備(株) | ◆ 南4条西1丁目38 | 22-1264 |
| (株)リビング梅田 | ◆ 北1条西2丁目 | 22-1582 |
| 本田興業(株) | ◆ 北2条東1丁目 | 22-0198 |
| 瀬尾建設工業(株) | ◆ 北3条東2丁目7 | 22-1597 |
| 梅澤設備工業(株) | 喜茂別町字喜茂別275番地3 | 33-2278 |
| (有)高橋熱工業 | ◆ 字栄124番地 | 31-2084 |
| 東和設備工業(株) | 札幌市北区北24条西15丁目823番地31 | 011-756-0982 |

※事業者名は順不同です

雪解けを迎えました。下水道接続工事をお願いします

ください。(昨年六月号広報十一、十二頁をご参照ください)。

補助制度の留意があります

町では、みなさんの負担を少しでも軽減し、一日でも早く排水設備の設置と水洗化をしていただくため、補助制度などを設けています。この手続きもみなさんが選ぶ町指定事業者が代行して進めます。

今月から下水道料金を徴収します

四月一日からは下水道の接続を完了したみなさんに、下水道使用料を納めていた

ご協力下さい

下水道の使用上の注意6か条

台 所のごみや廃油を流さない
野菜くずや残飯、天ぷら油などは排水管を詰まらせたり、処理場の機能を低下させる原因になります。また、ディスポーザー(食品くず粉砕機)も詰まりの原因となるため、使用しないでください。

水 洗トイレには溶ける紙を
水に溶けない紙、紙おむつ、タバコ、ガム、ビニールなどを流すと詰まりの原因になります。また、汚物を流す水量を極端に少なくすると詰まりの原因になります。

ガ ソリン、シンナー、石油、アルコールなどの危険物を流さない
揮発性の高い危険物は、気化すると瞬間的に大爆発を起こして思わぬ大惨事を招く恐れがあります。

土 砂や廃油、木片や布きれなどの廃棄物を捨てない
管さよやますが詰まったり、ポンプ場が故障したりする原因になります。

マ ンホールのふたは開けない
なかに吸い込まれたり、知らないで落ちることがあって危険です。

排 水管の近くには植樹をやめましょう
排水管に樹根が侵入して詰まりや破損の原因となります。

表2 下水道使用料金表(1ヶ月につき)

| 種別 | 基本料金 | | 超過料金 | |
|-----|---------------------|--------|-----------------|------|
| | 水量 | 料金 | 水量 | 料金 |
| 一般用 | 10m ³ まで | 1,630円 | 1m ³ | 150円 |
| 営業用 | 20m ³ まで | 2,950円 | 増す | 150円 |
| 浴場用 | 50m ³ まで | 1,630円 | 毎に | 60円 |

※2ヶ月ごと検針し使用料を徴収します。

・ ようてい農協ニセコ支所
・ ニセコ郵便局
なお、従来から水道料金を口座振替にしていた人は、下水道使用料と併せて、口座振替となります。

交通事故死ゼロの日五百日

二月二十二日で、町内での交通事故死ゼロの日が五百日を達成し、二月二十八日、町が北海道交通安全推進委員会から表彰を受けました。

交通事故死ゼロの日が五百日を越えたのは、平成元年三月二十八日の九百二十七日、平成十年六月二十四日の八百六十八日以来のことです。

ツルツルの路面が無くなり、車のスピードが出やすい季節に向かいます。歩行者も運転者も気をゆるめず、交通事故にはくれぐれも気をつけてください。

独立法人化をめざす観光協会

観光産業の一層の振興をはかるため、独立法人化を検討している「ニセコ町観光協会」は三月十三日、二回目の独立法人化発起人会を開き、同協会独立に向けての検討を行いました。

同協会はこれまで役場内部に事務局を置き、観光PR活動などを進めてきました。しかし、これまでの行政依存の組織を改め、観光産業の再生をはかることが大切ではないかという意見が出始め、これまで、観光先進地の視察や代表者での話し合いが進められてきました。

今後は、三月に観光協会入会者全員に行ったアンケートをもとに今月の理事会で独立化に関する方向性を出す予定です。



好天の全町児童生徒スキー大会



町教育委員会主催の「全町児童生徒スキー大会」が二月二十三日、ニセコ国際モイワスキー場を会場に開かれました。

今回は、風邪のためニセコ中学校が学校閉鎖で不参加、大会には小学校三校、合わせて三百五人の児童が参加しました。

競技は、大回転、クロスカントリー及び、クロスカントリーリレーの三競技。



はじめての大会参加となる一年生も大回転競技では、コース上に立てられた三カ所のポールを器用にくぐり抜け、タイムを競い合いました。

健康ですこやかな毎日を保つ



町では、おおむね六十五歳以上の人を対象に年に四回「すこやか健康教室」を開いています。

三月十二日は、町内東地区(元町、近藤方面)のみなさんを対象に教室を開きました。この日は町営温泉「芙蓉荘」を会場に二十三人が参加。蘭越町在住の歯科衛生士を講師に迎え、歯の健康についての講演や、健康相談を行いました。



▲「昨年秋から老人クラブに入りました。健康教室も初めて参加しました」
川島信子さん(元町親交会)



▲「普段覚えていたようで、改めて聞くと勉強になります」
西村正之さん(元町親交会)

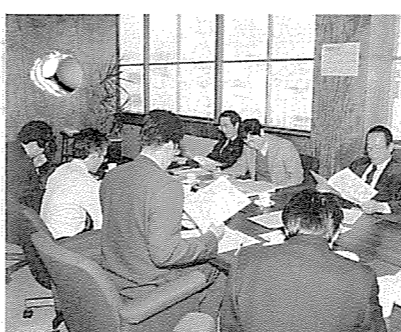
情報公開の内容を審査します

町では二月二十七日、ニセコ町情報公開審査会及び個人情報保護審査会を開き、平成十一年度と平成十二年度の二年間に文書で「情報公開請求」のあった内容などについて話し合いを行いました。

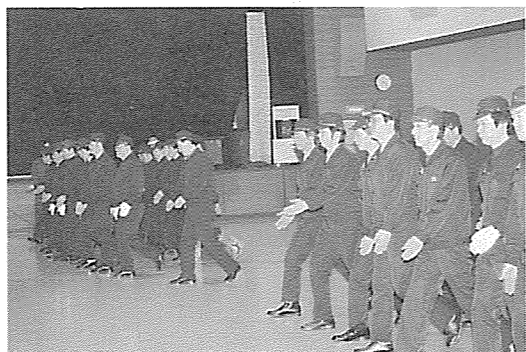
●請求は二年で二十一件
文書による「情報公開請求」は平成十一年度には二十件ありました。内訳は町長交際費の支出に関することが一件、一般廃棄物最終処分場に関するものが十九件で、平成十二年度は同処分場に関するもので一件の請求がありました。

●不服に関して審査します
町では、平成十一年四月一日から情報公開条例と個人情報保護条例をスタートさせました。この条例で私

●委員は五人です
現在の審査会メンバーは関口正雄会長(札幌弁護士会)、木島靖正副会長、由喜門眞治委員(札幌学院大学法学部助教授)、生田妙風委員(行政相談員)、南厚志委員(人権擁護委員)の五人です。



機敏な行動で、消火活動憂いナシ



三月七日、消防記念日召集訓練が、町民センターと本通団地を会場に行われました。

この日、召集訓練に参加したのは、消防職員と団員合わせて四十四人。まずは町民センター内で小隊訓練その後、サイレンの吹鳴を合図に、現場へ急行し消火訓練が行われました。

この日は、あいにくの小雨模様でしたが、団員のみなさんは、真剣な眼差しと



機敏な行動で訓練をこなしていました。消防では、六月、十月、三月と年に三回の演習や召集訓練を行っています。

雪崩のスキーボーダーを救助



▲右から大橋敏範さん、青木岳彦さん、中西孝治さん

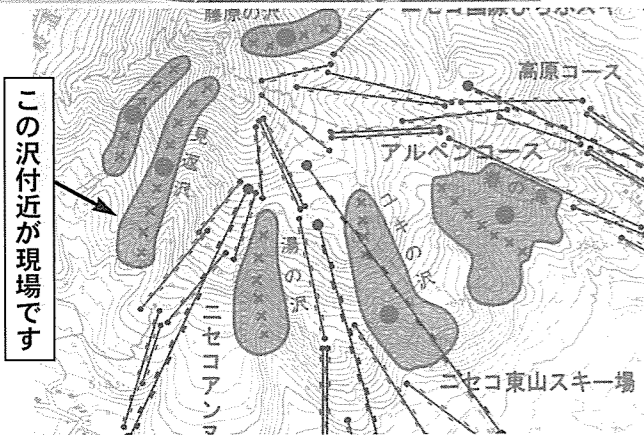
三月十三日、雪崩に巻き込まれたスキーボーダーの命を救ったニセコアンブレスキー場の「スキーパトロール隊(青木岳彦隊長ら五人)」に倶知安警察署長から感謝状が送られました。

同パトロール隊は三月六日、スキー場のコース外で滑走中の男性一人が雪崩に巻き込まれたのを知り、スキー場関係者とともに現場に急行しました。

「現場を見た瞬間はゾッ

としたが、助けを求める声を聞いた者がいて生きていると思った」という青木隊長。近くを滑走中だったスキーボーダーを含め、約二十人が協力し、迅速適切な救助活動を行い、雪崩に巻き込まれた男性はけがもなく救出されました。

雪崩が発生したのは、ニセコアンブレスキー場第三リフト西側にある標高八百メートル付近で、立入禁止区域でした。



この沢付近が現場です

環境基本計画策定中です



三月十七日、環境を考える会(宮田文子代表、十四人)主催の「森の散策」が、ルベン川上流(宇宮田の世雄寺さん奥)で行われました。

環境を考える会は、平成

十四年三月を目標に作業を進めている「ニセコ町環境基本計画」づくりの町民組織です。

昨年七月に設立した同会は現在、町内動植物の分布などを記した「環境マップ」を作成しています。今回の森の散策もマップづくりの一環として行いました。

今年度からは、調査結果などを踏まえ、いよいよ計画づくりに入ります。



まちのカレンダー・4月

| 日付 | 場所・催事 | そよかせ通信4チャンネル 放送番組の歌手名など。 |
|--------|--|-----------------------------|
| 1日(日) | | 日本の唱歌大全集 |
| 2日(月) | 保育所入所式/同所:10:00~ | キロロ |
| 3日(火) | | 大川 栄策 |
| 4日(水) | 資源ごみ収集 | 江利チエミ |
| 5日(木) | 資源ごみ収集 | 桂 銀淑 |
| 6日(金) | 健康相談/西富:10:00~ ニセコ小学校入学式/同校:10:00~ 宮田小学校入学式/同校:10:00~ | チェリッシュ |
| 7日(土) | ニセコ中学校入学式/同校:10:00~ | 同 上 |
| 8日(日) | | 同 上 |
| 9日(月) | | 美空ひばり |
| 10日(火) | おばんです町長室/:18:00~ 対がん協会健康診査/町:5:30~ ニセコ高校入学式/同校:10:00~ 健康相談/保:13:30~ ニセコ町林野火災予防消防対策協議会 /役:13:30~ 森林愛護組合連合会総会/公:15:00~ | 昔ばなしのうた 大全集 |
| 11日(水) | 資源ごみ収集 対がん協会健康診査/町:5:30~ ニセコ幼稚園入園式/同園:10:00~ | 谷山 浩子 |
| 12日(木) | 資源ごみ収集 国保加入者人間ドック/役:6:00出発 | やしきたかじん |
| 13日(金) | 国保加入者人間ドック/役:6:00出発 開基100年記念事業ほくでんファミリー コンサート/体:開場17:30開演18:30~ | 都 はるみ |
| 14日(土) | | 同 上 |
| 15日(日) | | 同 上 |
| 16日(月) | 子育てサークルわいわい会/町:10:00~ | 松山 千春 |
| 17日(火) | | 荒井 由実 |
| 18日(水) | 資源ごみ収集 歯科検診・フッ素塗布/町:13:00~ | 伊奈かつべい |
| 19日(木) | 資源ごみ収集 | 中森 明菜 |
| 20日(金) | リハビリ教室/町:10:00~ | 日本の民謡 |
| 21日(土) | | 同 上 |
| 22日(日) | | 同 上 |
| 23日(月) | | 五木ひろし |
| 24日(火) | | 渡辺 美里 |
| 25日(水) | 寿大学開講式・学習会/町:10:00~ 歯科検診・フッ素塗布/町:13:00~ | サイモン& ガーファンクル |
| 26日(木) | 乳幼児健康診査/町:13:00~ | 尾崎 豊 |
| 27日(金) | 駐在員会議/町:10:00~ 農業組合長会議/町:10:00~ | 思い出の ヒットパレード |
| 28日(土) | | 同 上 |
| 29日(日) | みどりの日 | 同 上 |
| 30日(月) | 振替休日 | 同 上 |

■公=公民館 ■西富=西富地区町民センター ■保=役場保健室 ■町=町民センター
■陸=陸上競技場 ■体=総合体育館 ■ふ=ふよう荘 ■有鳥=有鳥記念館ほか
★総合体育館の一般開放は毎週水曜日、土曜日と日曜日です。
水曜日:午後7時から10時
土曜日:午後1時から10時 日曜日:午前9時から午後5時

まちの事件簿

ニセコ町防犯協会・倶知安警察署 (☎22-0110)

盗難事件

脱衣場荒らし 2月24日午後1時20分ごろから午後2時ごろまでの間、町内の温泉施設男子脱衣場で現金などの貴重品が盗まれました。貴重品はコインロッカーに入れ鍵をかけていましたが、ロッカーの鍵を脱衣かごに入れたまま入浴していたため、その鍵が利用され盗難事件となりました。

スノーボード盗難 2月28日午後0時30分ごろから午後4時30分ごろまでの間、ニセコアンヌプリ国際スキー場の休憩所前スノーボード置き場にスノーボードを置き休憩中、スノーボードが盗まれました。このほか、2月中には4件のスノーボードの盗難事件が発生しています。

交通事故

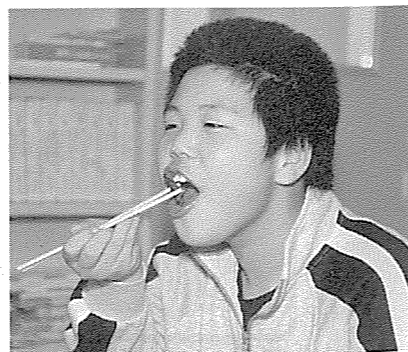
スリップ路外逸脱 3月6日午前10時30分ごろ、字近藤の道々岩内洞爺線の左カーブで走行中の乗用車がスリップし、対向車線にはみ出し、路肩の雪山に衝突する事故が発生しました。気象、路面状況にあった運転を心がけてください。

■ 春の全国交通安全運動 ■
4月6日から4月15日まで
スピードダウンとシートベルト
2つのSで安全運転

姉妹町から鮎の佃煮プレゼント

「うーん、なかなかおいしい。」
二月二十七日と三月五日の二日間、学校給食で小鮎の佃煮が出されました。この佃煮はニセコ町と姉妹都市提携を結んでいる滋賀県マキノ町からいただいたもので、琵琶湖産の逸品。子どもたちも気に入ったらしく、給食センターによると、ほとんど食べ残しがない。

なかったという事です。滋賀県マキノ町とは、全国に二つしかないカタカナの町名が縁で、姉妹都市提携を結んでいます。



▲おいしそうだなあ

自分を見つけて
旅がしてみたい



輝いてるね、この人 No.64

ニセコ町消防団員
阿部輝彦さん (本通5)

阿部さんは、現在十九才。町内最年少の消防団員だ。団の定員は七十人。町では、阿部さんを含め現在六十七人のみなさんが消防団に所属し、万一の火災に備えている。三月七日は消防記念日召集訓練。阿部さんはこの日初めて消防団の活動に参加した。「訓練は、身が引き締まるような空間で、好感が持てました。でも、その後の懇親会がちょっと苦手かな」という彼。自分の親ほどの年齢のみなさんと、どう接したらいいのか少し戸惑っているようだ。

そんな中での今回のインタビュー。「そういうの(広報に出ること) 苦手です」という彼。でも、若い団員さんの入団のキッカケにもなるので、とお願いしたところ、「それならいいですよ」と、気持ちよくインタビューに応じてくれた。若い彼にはとにかく夢を聞いてみようと思った。「いろんな所を旅して、本当にやりたいことを見つけてみたい。今アンヌプリスキー場に勤めています。職場でも『旅の途中』という人が多いんです。そんな

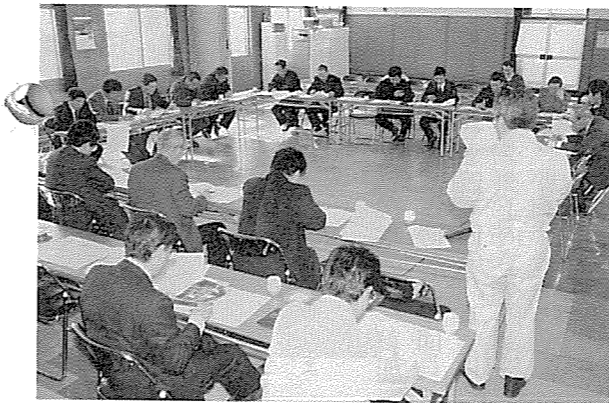


▲消防職員から説明を受ける阿部さん(左)

人達の話聞いてるうちに、あー俺も若いうちに旅がしたいと思うようになりました。一年か二年、車を宿にしたい。各地でアルバイトをしながら、「旅行」ではない「旅」がしたいという。「本当にやりたいことを見つける前に人生を決めるのは嫌なんです。昨年暮れから旅のために貯金を始めたとか。車などにお金がかかり、なかなか貯まらないうです」と笑う。消防団に残るかどうかは未知数だという。しかし決して後ろ向きな意味ではなさそう。彼の話す言葉は一つ一つ真剣で、若者らしく清々しく感じた。

たい肥センターを検討中です

二月二十七日、第八回畜産環境整備特別対策事業運営委員会(高橋和幸会長ほか十九人)が公開で開かれ、平成十三年度から二年間で建設を予定している「たい肥センター」の今後の進め方や候補地選定などについて話し合いが行われました。たい肥センターの建設は、畜産環境整備特別対策事業の一環として進められているもので、今後も公開の中で会議を開き、用地の決定やたい肥センター施設の運営方法などの検討を進める予定です。



「畜産環境整備特別対策事業運営委員会」の開催については、そよかせ通信などでお知らせしています。詳しくは、農林課畜産林務係担当、細川・重森までお問い合わせください。

そよかせ通信で文化情報の充実

こんにちは、ニセコ町の催しをそよかせ通信で放送してください。ニセコ町ではペンションなどで、ライブ演奏が行われたりしていますよね。これらをまとめて知る機会がほしいです。主催者が宣伝として放送依頼したものは現在も放送されていると思いますが、それとは別に、ニセコ町の文化情報として、ライブ、映画、演劇その他の日時と場所、問い合わせ先をまとめて放送してください。そうすれば、ニセコにどんな文化イベントがあるのか把握できるし、月の予定もたてられます。これによって、ニセコの人が、そういうものにふれる機会は増えると思います。情報を知ることでも次のアクションを生むかも知れません。きっと、文化環境は活性化すると思います。できれば、近隣の町村のイベントも。あくまで主催者のためのというより

町民のための情報ですから。
(宇富川 大加瀬真紀子)

お答えします

ご意見ありがとうございます。まず現状ですが、そよかせ通信では定時の放送以外に、毎週水曜日、四チャンネルで「そよかせ情報」を流しています(午後一時と午後八時)。この放送は、料理のレシピや近隣町村のイベント情報、絵本の朗読などですが、情報量が少ないのが現状です。イベントなどの情報は行政がかわらない場合、みなさんからお寄せいただく以外に収集の方法がなく、十分な情報を発信できない現状です。しかし、今後はそよかせ通信の利用を広く呼びかけ、四チャンネルの充実を図ります。また、みなさんからお寄せいただいた情報はできる限り放送するように努めます。

今後ともそよかせ通信へのご意見やご提言をお寄せくださるようお願いいたします。
(町民総合窓口課
課長 福田房三)

たのびるほ

町民総合窓口課広報広聴係まで
☎44-2121
Fax44-3500
e-mail kankou@town.niseko.hokkaido.jp

ニセコ高校農業クラブコーナー (ニセコ高校の活動を地域のみなさんに知ってもらいたい)



三月十七日に平成十二年度農業クラブ年度末総会を行い、今年度の活動についての反省や各種委員会の活動について振り返り、見直しをいたしました。また、会計決算について審議してもらい、来年度の課題になりました。

また、今年度の農業クラブ活動をスタートするため

に、三月二十七日からネイパル洞爺で壮警高校とのディスカッションを加えた合同のリーダー研修会を行いました。このディスカッションから今年度の取り組み方法や相違点を見つけて出し、平成十三年度の農業クラブ活動に取り入れていきたいと思っています。

総会から次年度へ

新農ク会長 二年 佐藤 壘

環境にやさしい活動がしたい!

グリーンアース・ニセコ

4月には、グリーンアースも2年目を迎えます。昨年1年間を振り返り、より長く活動を続けるには……と試行錯誤の日々ですが、2年目最初のご案内です。

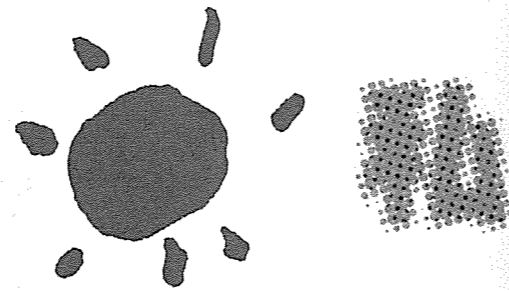
4月14日(土)、公民館講堂でフリーマーケットを開催します。

時間は、午後1時を予定しています。詳しくはポスター等でご案内します。

時節柄、学校の制服等もあれば準備中!土曜の午後、遊びに来てください。お待ちしております。

なお、秋にはごみの分別(その他紙・その他プラスチック)が、もう2種類増えます。私たちは出来るだけごみになるモノを毎日の生活の中に持ち込まないように心がけ、ごみ処理にかかるたくさんのお金を少しづつスリムにしていけたらいいのですが。

グリーンアース連絡先/松田裕子 ☎44-2612



おはなしの会からのお知らせ

おはなしの会では、町民センター図書室での読み聞かせ活動を中心に、オリジナルの布の絵本やパネルシアターを持って、町内の小学校や保育所、親子スポーツなどにもお邪魔しています。

今後もこれらの活動を通して、自分たち自身が楽しめる会として継続していきたいと思っています。

今年度もどうぞよろしく!!

4月12日から毎週木曜日、午後2時15分に町民センター図書室内「絵本のひろば」でおはなしの会のお母さんが待っています。気軽に声をかけてください。

●問合せ/佐々木真理 ☎44-2098

サークル紹介

FF(フライフィッシング)ニセコ川を見る会

フライフィッシング(毛針を使った魚釣り)をとあして、ニセコのすばらしい川や自然に親しみませんか。未経験者も大歓迎。道具がなくても、会で用意してあります。また、釣りだけでなく、魚の放流や川の水質調査も楽しみながらやっています。

●活動日/4月9日から毎週月曜日 午後6時30分から

●活動場所/町民センター、6月ごろから実際に川で釣りもします。

●年会費/大人3千円・児童千円(保険、教材費など)

●問合せ/ペンションコットンファーム 水上武史 ☎58-2227

どっ さい しゃ 図来書

図書館への夢を語る⑫

図書館をつくるのではなく、はじめるのである

「図書館の明日をひらく」(すがわたかし著)という本からの一文ですが、読み進むと、図書館は、子どもから、お年寄りまで本を読まない人でも気軽に立ち寄れるところになればならないなど、利用する側の町民も行政も一体となって、作りあげていく大切さ、強い理念を感じました。

ニセコ町も図書情報センター開設にむけて、準備が進んでいます。

安心できる船長をのせた、図書情報センター丸の出航を見とどけたいと思います。(水上 直子)

図書アジャスト倶楽部
●問合せ/平野紀代子 ☎58-2584

しらかば文芸

まちづくり基本条例の施行さる新世紀四月一日来たる
白銀に埋もるる猫の小塚をば野良の訪ひたる足跡の見ゆ
うつぶせに寝床で書きし字も乱れグチと反省わがま日記

ニセコ俳句会

鴨夫婦 ねらわれている解禁日
水温む 通夜のハンカチ濯ぎけり
不揃ひの 母折る鶴に雪明かり

上野 幸雄
中村 清美
亀田 禮子

岩田 稔雄
工藤 恒子
郡司 良子

くらしの情報

NISEKO

4月になりました。雪深いニセコに住む私たちは、厳しい冬を越えるからこそ、清々しい春の訪れを強く感じることができますね。

募 集

地域の安全を守る 警察官になりませんか

平成十三年度第一回北海道警察官採用試験が行われます。

- 受付期間／四月九日(月)から四月二十六日(木)
- 第一次試験／五月二十七日(日)
- 採用予定人員／
- 警察官(男性)約百七十人
- 警察官(女性)約三十人
- 受験資格／
- 学校教育法による大学(短期大学を除く)などの卒業者(平成十四年三月卒業見込みを含む)で、昭和四十六年四月二日から昭和五十五年四月一日までに生まれた男女
- 申込書の交付場所／
- 倶知安警察署、または本部・各警察署
- 問合せ／倶知安警察署
☎二二・〇一一〇
- ニセコ警察官駐在所
☎四四・二二五一一

自衛隊幹部候補生 採用試験

平成十三年度自衛隊幹部候補生の採用試験が行われます。

- 受付期間／四月九日(月)から五月十一日(金)
- 応募資格／平成十四年四月一日現在で二十二歳以上二十六歳未満。ただし、大学院修士課程修了(見込を含む)は二十八歳未満
- 第一次試験／五月二十六日(土)・五月二十七日(日)
- 問合せ／自衛隊札幌地方連絡部倶知安募集事務所(倶知安町南三東一)
☎三三・三五四〇

広報モニターを 募集します

町では、地域に根ざした広報活動を進めるため、広報モニターを募集します。「私の町内でこんな事があるよ」「畑でこんなものが穫れたよ」など、地域の情報をお寄せいただいたり、(職員が定期的に)ご連絡させていただきます。

道政モニターを 募集します

北海道では、広く道民のみなさんからの道政に関する意見や要望などをお聴き

ていただきます。「広報ニセコ」に関する簡単なアンケート、年一回開催する会議に出席いただき、町が行う広報活動などにご意見をいただきます。

- モニターになられた方には、委嘱期間満了後に薄謝を差し上げます。
- 応募資格／町内にお住まいの満十八歳以上の人
- 委嘱期間／平成十三年四月から平成十四年三月三十一日まで
- 募集人員／十人
- 募集締切／四月二十七日(金)
- その他／応募多数の場合は、お住まいの地域や年齢、男女別構成を考慮し決定させていただきます。
- 問合せ／町民総合窓口課 広報広聴係
☎四四・二二二二
担当Ⅱ 福村・青木

お知らせ

そよかせ通信を
活用ください

そよかせ通信では、行政情報のほか、団体や個人が行う演劇やコンサート、フ

- 応募期限／四月二十三日(月)
- 応募方法／官製はがきに氏名、性別、生年月日、住所、電話番号、職業、道政モニター経験の有無、応募動機を記入して後志支庁広報渉外係に送付してください。
- 問合せ／後志支庁総務部 広報渉外係
☎二二・一一一一

平日の夜間当番病院

- 診療受付時間／午後5時から午後7時
- 月 さとう内科医院 (倶知安) 22-6122
- 火 西村外科胃腸科 (倶知安) 22-3133
- 水 中川クリニック (倶知安) 22-1707
- 木 植田整形外科 (倶知安) 22-1386
- 金 山本内科消化器医院 (倶知安) 22-2151

都合で病院が変更になる場合があります。お出かけ前に確認してください。

● 診療受付時間／土曜：正午から午後5時
日曜・祝日：午前9時から午後5時

- 1日 日曜日 倶知安厚生病院(倶知安) 22-1141
- 7日 土曜日 倶知安厚生病院(倶知安) 22-1141
- 8日 日曜日 喜茂別厚生病院(喜茂別) 33-2225
- 14日 土曜日 昆布診療所(蘭越) 58-2203
- 15日 日曜日 倶知安厚生病院(倶知安) 22-1141
- 21日 土曜日 中川クリニック(倶知安) 22-1707
- 22日 日曜日 蘭越診療所(蘭越) 57-5424
- 28日 土曜日 倶知安厚生病院(倶知安) 22-1141
- 29日 みどりの日 倶知安厚生病院(倶知安) 22-1141
- 30日 振替休日 さとう内科医院(倶知安) 22-6122

今月の当番病院

入札結果を公表します

工事や委託業務、物品購入などの入札結果をお知らせします。2月11日から3月10日までに行われた入札や随意契約は次のとおりです。

1. ニセコ町観光パンフレット印刷製本
予定価格/2,730,000円 落札価格/2,688,000円
契約相手/(株)北海道アート社
2. ニセコ町観光情報紙印刷製本
予定価格/934,500円 落札価格/918,750円
契約相手/(株)北海道アート社
3. 平成12年度ニセコ町生涯学習講演会講師派遣等業務委託
予定価格/1,354,500円 落札価格/1,303,386円
契約相手/旭広告(株)
4. 公民館パーソナルコンピュータ購入
予定価格/1,333,500円 落札価格/1,312,500円
契約相手/矢橋商店

危険物取扱者試験及び消防設備士試験案内

平成13年度の危険物取扱と消防設備士の試験日程をお知らせします。

受験案内、受験願書など、詳しくは羊蹄山ろく消防組合ニセコ支署へお問い合わせください。 ☎44-2354

| 試験の種類 | 試験地 | 試験日 | 受付期間 |
|---------------------------------|-------------------|-------------------|---------------|
| 危険物取扱者 甲種(第4類) 丙種 | 倶知安町 小樽市 ほか | 5月27日(日) | 4月9日~4月17日 |
| | | 10月28日(日) | 9月3日~9月11日 |
| 消防設備士 甲種(第1~5類) 乙種(第1~7類) | 札幌市 ほか | 7月22日(日) | 6月11日~6月19日 |
| | | 平成14年 2月10日(日) | 12月13日~12月21日 |

町営住宅に 空き室があります情報

| 種類 | 団地名 | 形式 | 構造 | 家賃(円) 最低~最高 | 戸数 | 車庫 (月謝使用料) |
|--------------|-----------------|------|------------|---------------------|----|------------------|
| 公営住宅 | 富士見団地 | 3LDK | 2階建 2F | 10,100円~ 48,000円 | 1 | 駐車スペース 有り |
| 特定公共 賃貸住宅 | 本通A団地 (単身者用) | 1LDK | 2階建 の住宅 | 38000円 | 1 | 車庫有り 月額3,000円 |
| 特定公共 賃貸住宅 | のぞみ団地 (単身者用) | 1LDK | 2階建 の住宅 | 36,000円 | 2 | 車庫有り 月額3,000円 |

- 受付期間／4月2日(月)~4月12日(木)
- 入居資格／
- ① 町内にお住いか、入居後町民となることが見込める人。
- ② 所得基準を満たす人(左記の公営住宅と特定公共賃貸住宅とは、所得基準額が異なります)。
- ③ 公営住宅は、同居する親族がいる人(婚約者など)、特定公共賃貸住宅は、単身者向け住宅です。
- その他／添付書類は、住民票(入居する人全員)、所得の証明できる書類。
- 問合せ／建設課建築管理係 ☎44-2121
担当=馬淵・鶴間・齊藤

一人で悩まずに相談ください

札幌弁護士会では、後志地域のみならずが法律相談や事件の依頼を行いやすくすることを目的に、相談センターを開設することになりました。オープンを記念して、特別無料相談会を開催します。

- 気軽に相談ください。日時/四月二十七日(金)午後一時から午後四時まで。場所/岩内町高台八十四番地三。その他/しりべし弁護士相談センター(佐藤精肉店となり)。

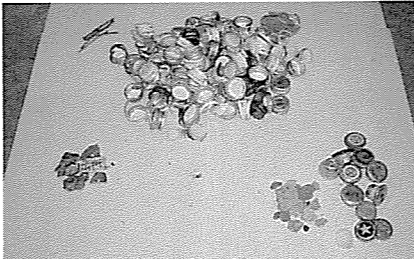
親子スポーツ教室が始まります

期間/五月十日(木)から七月十二日(木)までの毎週木曜日。場所/総合体育館ほか。内容/親子体操・ストレッチ体操・外遊びなど。

- 指導者/親子スポーツ終了のおかあさんや社会教育指導員。対象/就学前のお子さん。その他/子供一人につき五百円のおやつ代が必要です。

クリーンステーション 資源ごみの異物除去にご協力を

資源ごみとして集めた空きビンに異物がどれだけ入っているのか検査を受けました。茶色のビン9.3ト(10トトラックおよそ一杯)に対し、アルミキャップや一升瓶のキャップ、瀬戸物などの異物が350個入っていました。(写真)



みなさんは、「たったこれだけ?」と思われるかもしれませんが、再生業者にとって、ニセコ町の茶色ビンの品質は、「Bランク(引き取りを行うものの、今後改善されないと引き取り拒否もあり得る)」なのです。

350個の異物は、リサイクルの世界では、「こんなに!」なのです。資源ごみは、「ごみ」ではなく、リサイクル製品の「原料」です。品質の向上のために、資源ごみに出す前にふたやキャップなどは、必ずはずして出すようにご協力ください。

問合せ/企画環境課環境衛生係 44-2121 担当=千葉・加藤・渡邊

町職員の人事異動

四月一日付で、機構改革と役場の人事異動がありましたのでお知らせします。また、開基百年記念事業を進めるため、総務課に開基百年事業推進係が新設されました。

- 機構改革: 企画環境課(環境衛生課が企画観光課の企画部門に統合し、企画環境課が新設されました)。農工観光課(企画観光課は、商工・観光部門が独立し、新たに商工観光課ができました)。町長部局: 総務課(異動前の職名)。環境課(開基百年事業推進係長(教育委員会学校教育係長)花輪孝二/交通安全全・町民センター係長(農業委員会農地係長)高田生二/財政係(建設課管理係)佐々木一茂/総務係(北海道からの派遣職員)竹村寛仁)。

町長の主な動静

- 2月の主なもの: 1日 町内、俱知安町。冬期技能講習会開会式出席(町内)。後志支庁に廃棄物対策の要望(俱知安)。学童保育所について町民懇談(町内)。2日 札幌市・小樽市。街路整備事業について北電に要望(札幌市)。道庁で畜産環境整備特別対策事業の要望(札幌市)。日本政策投資銀行アドバイザー会議に出席(札幌市)。道庁に廃棄物対策の要望(札幌市)。道開発局職員と懇談(小樽市)。4日 町内。商工会女性部新年会出席。6日 町内。開基100年記念事業実行委員会運営委員会出席。学童保育所について町民懇談(町内)。7日 町内。道地域政策課職員とアウトドアスポーツ活動の安全性認証制度について懇談。8日 町内。開基100年記念事業実行委員会出席。9日 東京都・大阪府。環境省及び国会議員に環境対策について要望(東京都)。地域リーダー養成塾修了式出席(東京都)。大阪府能勢町職員研修で講演(大阪府)。13日 町内・札幌市。農業開発公社と畜産環境整備特別対策事業について懇談(町内)。道庁しらかば会出席(札幌市)。14日 町内・岩内。日赤奉仕団員と懇談(町内)。岩内青年会議所研修会で講演(岩内町)。15日 札幌市・町内。北大法学部高度法制研究会出席(札幌市)。街路灯整備説明会(町内)。

こんなときは 国保の届けも忘れずに

- 就職や進学、転勤の時期 次のようなときは 国保にも届出をお願いします。①社会保険の被保険者でなくなったときや、国保加入者が他の市町村から転入したとき...加入届。②世帯主または世帯の一部が社会保険に加入したときや、国保加入者が転出するとき...脱退届。③国保加入者のだれかが、進学による下宿や旅行、入院などで長期間町外に出かけるとき...保険証を分ける届。問合せ/保健福祉課保険医療係 担当=芳賀・栗林

年金だより 絶対安心、絶対お得 前納制度!!

国民年金保険料を1年分まとめて納めることができる『前納制度』をご存じですか? この制度は保険料の納め忘れを防ぎ、表のとおり保険料が割引になります。毎月納めるのが面倒な人、まとまった収入があったので、今のうちに全額を収めてしまいたいという人は、ぜひご利用ください。ただし、前納制度は4月中に納めた場合に限り、割引となります。口座振替を利用されている人で、前納制度を希望する場合は、納付書を発行しますのでご連絡ください。なお、平成12年度国民年金保険料の納め忘れのある人は、4月27日まで納めることができます。お早めに。問合せ/保健福祉課福祉係 44-2121 担当=齊藤・尾崎

Table with 4 columns: 区分, 毎月納付額, 前納額, 割引額. Rows for 定額保険料 and 付加保険料.

※平成13年度の国民年金保険料の月額額は、13,300円に据え置かれています。

遠因と近因

平成十三年度の二セコ町予算を審議する三月議会が終了しました。新聞報道もされましたが、この議会に提案した敬老年金の改正案が、大変残念ながら否決となり、多くの町民の方からご心配を頂きました。その中に「町民にとって厳しい内容の提案であるが、今後の行政の役割を考える上で重要な問題提起だ」との激励もあり、少々安堵しているところです。いずれにしてもこの議会を終え、新年度の準備が整い、多くの皆様にご挨拶申し上げます。

三月議会が終了し、ハッと気が付くと日本社会の混迷度合いはより一層深くなっています。特に株安が進み、三月中旬には株価が十五、六年前の水準にまで、下がってしまいました。株価に限らず、今の日本の厳しい現状を「断崖絶壁のふちに爪先立ちしているようなもの」と言う方もおり、日本の先行きに大きな不安が漂う状況となっています。

こうした中、日本の総理とアメリカのブッシュ大統領が会談を行ない、「経済対策を急ぐこと」と「日本社会の構造改革」などの確認がされました。その際、ブッシュ大統領が「苦しい葉は早く飲めば、早く良くなる」と極めて分かりやすい例え話をしたと伝えられています。

はとでも重要なことです。しかし、ブッシュ大統領の発言からは、それとあわせて長期的な痛みを伴う抜本的な改革への示唆が読み取れます。

明治八年(一八六五)に刊行された福沢諭吉の『文明論之概略』の中では、物事の原因を「近因」と「遠因」に分け、次のように述べられています。

「近因ハ見易クシテ、遠因ハ非シ難シ近因ノ数ハ多クシテ、遠因ノ数ハ少ナシ近因ハ動モスレバ混雑シテ人ノ耳目ヲ惑ハスコトアレドモ、遠因ハ一度ビ之ヲ探得レバ確實ニシテ動クコトナシ故ニ原因ヲ探ルノ要ハ近因ヨリ次第二週テ遠因ニ及ボスニ在リ」つまり、物事の起こった原因の中で最も直接的な原因(近因)は、すぐに判明しやすくても数多いのです。しかし間接的で遠い根本原因(遠因)は、説明することが難しい数も少ないのです。近因は人の判断を惑わすことがありますが、遠因は一度これを探り出してしまえば確実に動くことができるのです。

国や国際レベルの問題に限らず、我々の身近な課題解決のためにも、短期的な視点とあわせて長期的な視点での対策が不可欠なのだと思えます。長期的、抜本的な対策は色々な痛みや我慢が伴います。しかし、この痛みや我慢は辛いこと苦しいことばかりの苦痛ではないと感じます。現状を打破し、新たな世界を切り拓く、前向きな希望に満ちた苦痛なのです。将来を見据え、恐れることなくチャレンジを続けたいと思います。

ニセコ町長 坂 誠二

健康づくりだより

問合せ/保健福祉課 健康づくり係 ☎44-2121 青木保健婦 健康管理情報~成人編

なぜ検診は大切?

自分では「健康だ」と思っている、気づかないうちに病気がじわじわと進行している場合があります。特に、がん、心臓病、脳

卒中をはじめとする生活習慣病は、初期の自覚症状がほとんどなく、そのため発見が遅れ、気づいた時には手遅れということも少なくありません。検診は、そんな自覚症状のない病気を早期に見つけたり、悪い生活習慣を改善する良いチャンスです。「面倒くさい」「時間がない」と言わずに、年一回は必ず受けましょう。なお、今年度から子宮がん、乳がん、骨粗鬆症の検診が一緒に受診できるようになりました。(七月・来年二月)

検診の申し込み

検診の年間申し込みは終了しましたが、定員になるまで随時、受付いたしますので、お問い合わせください。また、検診内容や時間の変更などはご連絡ください。検診のほか、健康相談や健康教室、リハビリ教室などを行っています。「健康カレンダー」もっと知りたいことしの仕事「広報ニセコ」をご覧になるか、保健福祉課健康づくり係までお問い合わせください。

平成13年度の検診日程表

| 検診名 | 検診内容 | 実施月日 | 実施場所 | 対象年齢 | 料金 | 備考 |
|--------------|---------------------------------------|------------|----------|-------|---------------------------|--|
| 対がん協会健康診査 | 基本健診(血液等) 胃がん検診 肺がん検診 大腸がん検診 | 4月10日 | 町民センター | 20才以上 | 基本 700円 | ※肺の喀痰検査を受ける場合700円加算されます。 |
| | | 4月11日 | | 30才以上 | 胃 1,200円 肺 300円 | |
| | | 7月27日 | | 30才以上 | 大腸 700円 | |
| 巡回ミニドック(厚生連) | 基本健診(血液等) 胃がん検診 肺がん検診 大腸がん検診 | 11月9日 | 町民センター | 20才以上 | 基本 1,000円 | ※肺の喀痰検査を受ける場合700円加算されます。 |
| | | | | 30才以上 | 胃 1,200円 肺 300円 | |
| | | | | 30才以上 | 大腸 700円 | |
| 国保加入者人間ドック | 1日コース | 4月12日 | 札幌検診センター | 30才以上 | ドック 7,000円 | ※子宮・乳がん検診も受診できます(料金別2,200円) |
| | | 4月13日 | | 40才以上 | ドック 20,000円 | |
| 厚生病院人間ドック | 1日コース | 12月~来年2月まで | 倶知安厚生病院 | 40才以上 | | ※子宮・乳がん検診も受診できます(料金別2,200円) |
| 住民結核検診 | 胸部レントゲン撮影 | 10月23日 | 町内巡回 | 15才以上 | 無料 | ※23日は市街地で夜間検診を実施します。 |
| | | 10月24日 | | | | |
| 女性の検診 | 子宮がん検診 乳がん検診 骨粗鬆症健康診査 | 7月23日 | 町民センター | 30才以上 | 子宮がん 1,200円 乳がん 1,000円 | ※子宮体部がん検診は300円加算されます。 ※乳房レントゲン検査は200円加算されます。 ※5歳節目の方を検診の補助対象とします。 ※その他の方は自己負担2,625円で受診できます。 |
| | | | | 40才以上 | 5歳節目 700円 一般 2,625円 | |
| | | 平成14年2月3日 | | | | |



4月生まれ

中村 穂高ちゃん

本通10(7日)
(裕二さん=真理恵さん)
「強く、明るく、素直な子に」



布施 春太郎くん

宮田(24日)
(正行さん=千秋さん)
「二人仲良く楽しく生きていってください」



布施 春証くん

宮田(24日)
(正行さん=千秋さん)
「二人仲良く力いっぱい育ってください」



平松 竜くん

近藤親交会(24日)
(利幸さん=千秋さん)
「元気に育ってね」



遠藤 篤くん

相馬(27日)
(隆さん=和子さん)
「健康ですくすく育ってください」

| | |
|-------|----------------|
| 1日 | ニセコ高校卒業式 |
| 7日 | 消防記念日召集訓練 |
| 8、16日 | 第二回ニセコ町議会定例会 |
| 12日 | 生涯学習講演会 |
| 15日 | ニセコ中学校卒業式 |
| 19日 | ニセコ小学校卒業式 |
| 21日 | こんにちは町長室 |
| 22日 | ニセコ幼稚園卒園式 |
| 23日 | 近藤小学校卒業式 |
| 24日 | 宮田小学校卒業式 |
| 27日 | 保育所修了式 |
| 28日 | 寿大学三月学習会・修了式 |
| | 第四十九回まちづくり町民講座 |

こみゆにていー

- こんにちは赤ちゃん
 - 里見地域親交会 久保 未咲ちゃん 2月13日
(守さん=ゆかりさん)
 - 西山駐在区 高橋なつみちゃん 2月22日
(道広さん=典代さん)
- ご結婚おめでとうございます
 - 望羊団地 有路 雅親さん=後藤 明子さん 2月27日
- ごめいふくをおいのりします
 - 本通8 水上 正さん(満65歳) 2月24日
 - 福井 久保 徳藏さん(満81歳) 3月5日

善意に感謝します

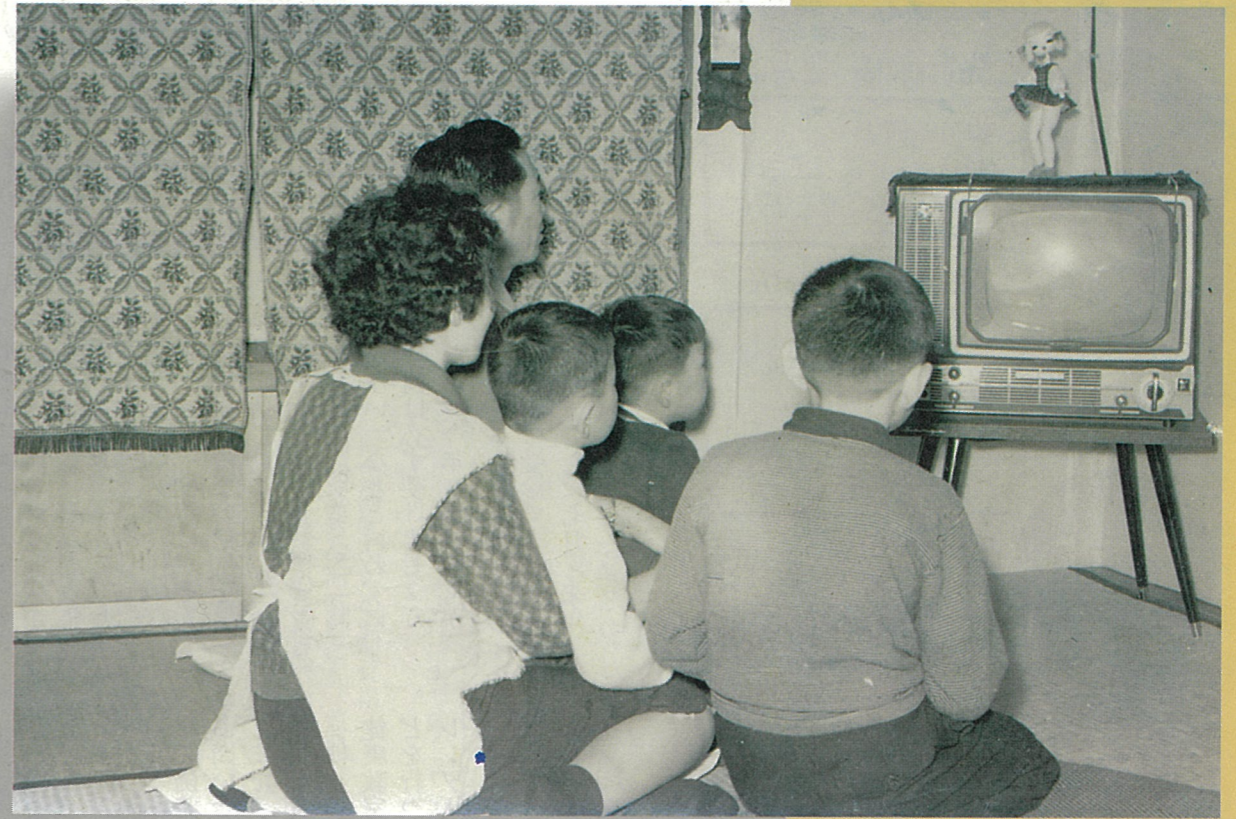
- ニセコ町受付分
 - 本通8 水上 美代子 様 金100,000円
(夫が生前お世話になったお礼)
 - 福井 久保 孝俊 様 金100,000円
(社会福祉事業に役立ててください)
- 社会福祉協議会受付分
 - 匿名 金3,000円
(社会福祉事業に役立ててください)

ニセコ町開基100年記念事業
ほくでんファミリーコンサート

開基100年記念の初めの事業として、札幌交響楽団によるコンサートを行います
とき/4月13日(金)
開場:午後5時30分 開演:午後6時30分
ところ/ニセコ町総合体育館
入場整理券は、役場、公民館、町民センター、総合体育館にあります。ご家族そろってお越しください。



あこのろのニセコ



ニセコ町とテレビ

昭和28年2月1日にNHK東京テレビ局が、日本初のテレビ放送を開始し、テレビ時代が幕を開けました。

昭和33年11月にNHK室蘭放送局が開局。昭和34年4月、皇太子殿下ご成婚パレードの実況放送があり、テレビの視聴率が高まりました。

ニセコ町で、白黒テレビが見られるようになった

のは、この室蘭放送局が開局されてから。しかし、羊蹄山が壁となって電波をさえぎるため、当初は視聴難だったそうです。

昭和34年には全町に60台ほどテレビがありました。今回の写真は、ふよう会の高橋操さんからお借りしたもので、昭和35年ごろの写真と思われます。

再生紙を使用しています。

TO THE WORLD ニセコ町のホームページのアドレス <http://www.town.niseko.hokkaido.jp> FOR THE WORLD

広報ニセコ 4月号
平成13年4月1日発行 第469号
編集 二セコ町役場町民総合窓口課
発行 二セコ町役場町民総合窓口課
〒048-1595 北海道虻田郡ニセコ町
字富士見47番地
TEL 0136-44-2121
FAX 0136-44-3500

この四月号が最後の広報
づくりとなった。
初めて広報を編集したのは、平成九年五月号から。こんなにくさんのページをどうやって埋めるんだ、と恐怖した。広報の指導をいただいた先生には、「住民一人ひとりの思いの発露を、母念に紡ぐのが広報の仕事。やむを得ず「町民」という言葉を使つときは、できるだけ「私たち町民」と書くこと。それが広報の目線」と教えられた。
泣き言をいって、叱咤激励され、また、黙々と支えてくれた上司や同僚。
またまた「私たち町民」の目線にはほど遠い広報ではあるが、どこへ行ってもその心意気だけは忘れないうでいたいと思う今日このころであったマル (け)

編集後記

人の動き 人口 4,535人 男 2,198人 女 2,337人 世帯数 1,831世帯
(前月比-7) (前月比±0) (前月比-7) (前月比-4)

〔平成13年2月末日現在住民基本台帳人口()内は前月との比較〕

表紙の写真は消防庁集訓棟